

2019 年 研究業績

[Researches and Social Works in 2019]

研 究 業 績

■ 河 田 恵 昭

著書、学術論文等の名称	単著・共著・ 分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) 災害多発時代の防災・減災・縮災	単著	2019年7月30日	コロナ社	安全工学便覧(第4版), pp944-950, 査読有
想定外の天変地異とどう向き合うのか	単著	2019年10月7日	公益財団法人 新聞 通信調査会	大地震, 異常気象をどう乗り切るか, pp11-51, 査読有
(学術論文)				
変貌する災害列島と縮災④ 被災危険性を 事前に住民に周知する大切さ	単著	2019年1月1日	ウオータアンドライ フ社	Water & Life, No.634, 26p
防災対応	単著	2019年1月1日	総合ユニコム株式会 社	月刊 シニアビジネスマーケット, No.174, 351p
自治体防災の要諦(10) 避難に必要な災害 文化と知恵 住民を動かす5つの解決策	単著	2019年1月21日	日本経済新聞社	日経グローバル, No.356, pp.38-39
被害の「減災」から, 回復を早くする「縮 災」を目指せ	単著	2019年1月10日	毎日新聞出版	毎日フォーラム 日本の選択, pp.32-33
変貌する災害列島と縮災⑤ 水害土砂災害 における地元の警察・消防の初動の重要性	単著	2019年2月1日	ウオータアンドライ フ社	Water & Life, No.635, 22p
自治体防災の要諦(11) 避難を容易にする タイムラインを! 空振りですキルを上げる	単著	2019年2月18日	日本経済新聞社	日経グローバル, No.358, pp.46-47
巨大震災の最悪シミュレーション	単著	2019年3月5日	公益財団法人生活協 合研究所	生活協同組合研究, Vol.518, pp.5-12
変貌する災害列島と縮災⑥ 防災訓練とタ イムラインが住民避難の切り札	単著	2019年3月1日	ウオータアンドライ フ社	Water & Life, No.636, 22p
Accessing the influence of cell size on flood modeling by the PWRI-DH model using IFA	共著	2019年2月1日	Fuji Technology Press	Journal of Disaster Research, Vol.14, No.1, pp.187-197 (査読有)
河田恵昭	単著	2019年3月1日	理想科学工業株式会 社	理想の詩 春号, 第42巻第1号, pp2-8
自治体防災の要諦(12) 災害発生を前提と した縮災 危機管理の切り札に	単著	2019年3月18日	日本経済新聞社	日経グローバル, No.360, pp.38-39
変貌する災害列島と縮災⑦ 南海トラフ巨 大地震の新たな人的被害想定結果とジレンマ	単著	2019年4月1日	ウオータアンドライ フ社	Water & Life, No.637, 22p
自治体防災の要諦(13) 大阪府北部地震 の教訓 過去に経験した自治体に聞く	単著	2019年4月15日	日本経済新聞社	日経グローバル, No.362, pp.44-45
環境と防災・減災① 地球温暖化などの自然 環境の変化と災害	単著	2019年4月1日	公益財団法人 環境 生活文化機構	季刊 エルコレータ (ELCO RADER), Vol.78, pp.10-12
減災・縮災および災害の被害を決める災害 文明と災害文化の葛藤	単著	2019年3月31日	公益財団法人 えひ め地域政策研究セン ター	ECPR, Vol.42, pp.9-18
平成30年に頻発した災害に学ぶ	単著	2019年3月1日	公益財団法人 ひょ うご震災記念21世紀 研究機構	21世紀ひょうご, Vol.26, pp.5-22
変貌する災害列島と縮災⑧ 災害文化・教 訓の風化をどうするのか	単著	2019年5月1日	ウオータアンドライ フ社	Water & Life, No.638, 22p
地震発災時の対応	単著	2019年5月5日	学校運営研究会	学校運営, Vol.694, pp.24-27
自治体防災の要諦(14) 平成30年7月豪 雨の教訓 災害対策本部充実と市町村との 連携	単著	2019年5月15日	日本経済新聞社	日経グローバル, No.364, pp.46-47
変貌する災害列島と縮災⑨ 熊本地震の復 興事業の進捗状況	単著	2019年6月1日	ウオータアンドライ フ社	Water & Life, No.639, 22p
「防災・減災」を日本社会の主題に	単著	2019年7月1日	第三文明社	月刊 第三文明, No.715, pp.26-28
変貌する災害列島と縮災⑩ 災害情報を災 害文化に育てる	単著	2019年7月1日	ウオータアンドライ フ社	Water & Life, No.440, 22p
巻頭言 住民と共有する防災意識とは	単著	2019年6月1日	中央文化社	地方議会人, 50巻第1号, pp.6-7
2018年連続災害など防災に関する最新情報	単著	2019年5月5日	神戸新聞情報文化懇 話会	I & C (Information & Culture), No.394, pp.3-5

自治体防災の要諦 (15) 2018年台風21号の教訓 高潮対策を見直し、再計算を	単著	2019年 6月17日	日本経済新聞社	日経グローバル, No.366, pp.38-39
変貌する災害列島と縮災④ SDGsと防災の主流化	単著	2019年 8月1日	ウォータアンドライフ社	Water & Life, No.641, 22p
環境と防災・減災② 災害・環境問題の国際化と防災の主流化	単著	2019年 7月19日	公益財団法人 環境生活文化機構	季刊 エルコレータ (ELCO RADER), Vol.79, pp.8-10
自治体防災の要諦 (16) 北海道胆振東部地震の教訓 地球温暖化と電力自由化の失敗	単著	2019年 7月15日	日本経済新聞社	日経グローバル, No.368, pp.42-43
歴史的経緯を誤解した我が国の防災政策	単著	2019年 7月1日	一般財団法人 建築保全センター	Re (アール・イー), No.203, pp.14-17
「天変地異とどう向き合うのか」新たな災害文化の育成急務	単著	2019年 8月1日	公益財団法人 新聞通信調査会	メディア展望, No.692, pp.1-9
自治体防災の要諦 (17) 首都直下地震に備える 連滝・複合災害がもたらす悲惨多発する自然災害の教訓	単著	2019年 8月19日	日本経済新聞社	日経グローバル, No.370, pp.42-43
変貌する災害列島と縮災④ 米国の自然災害ワークショップに参加して	単著	2019年 9月1日	ウォータアンドライフ社	Water & Life, No.642, 22p
「にげることは生きること」～災害文明と災害文化の融合をめざす～	単著	2019年 9月1日	一般財団法人 日本建築協会	建築と社会, Vol.100, No.1170, pp.16-19 (査読有)
変貌する災害列島と縮災④ 防災に関する国際学術共同研究不採択の影響	単著	2019年10月1日	ウォータアンドライフ社	Water & Life, No.643, 22p
環境と防災・減災③ 地球温暖化の進行によって変化する災害	単著	2019年10月1日	公益財団法人 環境生活文化機構	季刊 エルコレータ (ELCO RADER), Vol.80, pp.8-10
自治体防災の要諦 (18) 南海トラフをどう迎撃するか 求められる文化的防災の視点	単著	2019年 9月16日	日本経済新聞社	日経グローバル, No.372, pp.40-41
自治体防災の要諦 (19) 地球温暖化で増える風水害 北海道で影響大きく	単著	2019年10月21日	日本経済新聞社	日経グローバル, No.374, pp.44-45
変貌する災害列島と縮災④ 台風15号による長期停電被害の教訓	単著	2019年11月1日	ウォータアンドライフ社	Water & Life, No.644, 22p
南海トラフ地震を中心とした危機管理～津波・高潮・洪水そして地震～	単著	2019年10月1日	一般財団法人 大阪ビルディング協会	Building, No.242, 22p
医療施設のBCP 策定で留意すべき事項	単著	2019年10月1日	一般財団法人 日本医療福祉建築協会	医療福祉建築, No.205, pp.1-2
防災・減災・縮災を政治の主流にする	単著	2019年12月1日	公明党機関紙委員会	公明, No.168, pp.2-3
自治体防災の要諦 (20) 台風15号と19号の特徴と教訓 コースがずれておれば都心水没	単著	2019年11月18日	日本経済新聞社	日経グローバル, No.376, pp.20-25
変貌する災害列島と縮災④ 防災施設の被災後は改良復旧を採用する	単著	2019年12月1日	ウォータアンドライフ社	Water & Life, No.645, 22p
企業経営における防災全般を考える	単著	2019年12月5日	一般財団法人 岡山経済研究所	マンスリー・レポート, Vol.42, No.503, pp10-13
自治体防災の要諦 (21) 東京オリンピックの前にすべきこと 予防力と回復力を高める	単著	2019年12月16日	日本経済新聞社	日経グローバル, No.378, pp.20-25
(その他, 論考・研究資料等) (新聞等)	新聞社	掲載日		
震災の教訓 学生が伝え 神戸学院大生 アプリ使い新聞に	神戸新聞	2019年 1月5日		神戸新聞朝刊
災害への備え 確認する日に	神戸新聞	2019年 1月13日		神戸新聞朝刊
ほうさい甲子園 高知・興津中など表彰	毎日新聞社	2019年 1月14日		毎日新聞朝刊
県民会議が「安全の日宣言」	神戸新聞	2019年 1月17日		神戸新聞朝刊
南海トラフ 対策急いで	読売新聞社	2019年 1月18日		読売新聞朝刊
災害時の情報共有策探る	神戸新聞	2019年 1月24日		神戸新聞朝刊
[特集] ほうさい甲子園発表会	毎日新聞社	2019年 1月27日		毎日新聞朝刊
国際防災・人道支援フォーラム2019	朝日新聞社	2019年 1月31日		朝日新聞朝刊
ニッポンの議論 防災省は必要か	産経新聞	2019年 3月8日		産経新聞朝刊

研 究 業 績

人と防災未来センター長 河田恵昭さんが講演	神戸新聞	2019年4月17日		神戸新聞朝刊
災害、備え常に意識を 河田恵昭さん講演	神戸新聞	2019年4月25日		神戸新聞朝刊
「阪神・淡路」25年フォーラム開催へ	神戸新聞	2019年6月14日		神戸新聞朝刊
防災、減災を考える 神戸でフォーラム	神戸新聞	2019年6月14日		神戸新聞朝刊
阪神大震災 相武さんらと経験語る	毎日新聞社	2019年7月1日		毎日新聞朝刊
参院選2019 私の一票	産経新聞	2019年7月6日		産経新聞夕刊
尼崎、市域4分の3浸水	神戸新聞	2019年8月2日		神戸新聞朝刊
自治体災害対策全国会議	読売新聞	2019年10月25日		読売新聞朝刊
河田氏資料3000点 文庫創設	産経新聞社	2019年12月14日		産経新聞朝刊
災害資料集め3000点 「河田文庫」創設	朝日新聞社	2019年12月14日		朝日新聞朝刊
117点 物が語る震災 人と防災未来センター展示	神戸新聞	2019年12月24日		神戸新聞夕刊
本気の準備が被害抑制	公明党機関紙委員会	2019年9月3日		「公明新聞」
東名阪の弱点 浸水する駅171	朝日新聞出版	2019年9月2日		AERA,第32巻,40号,通巻1758号,1面
何が起きるかわかることが必要	朝日新聞社	2019年5月18日		『朝日新聞』和歌山県版,プロローグ
温暖化影響 風水害は激化	朝日新聞社	2019年5月19日		『朝日新聞』和歌山県版,第1回
近年の災害発生傾向Ⅱ	朝日新聞社	2019年5月26日		『朝日新聞』和歌山県版,第2回
自治体などの対策	朝日新聞社	2019年5月27日		『朝日新聞』和歌山県版,第3回
地域住民の役割	朝日新聞社	2019年6月1日		『朝日新聞』和歌山県版,第4回
企業の災害対策上の課題	朝日新聞社	2019年6月9日		『朝日新聞』和歌山県版,第5回
熊本地震の教訓Ⅰ	朝日新聞社	2019年6月22日		『朝日新聞』和歌山県版,第6回
熊本地震の教訓Ⅱ	朝日新聞社	2019年6月30日		『朝日新聞』和歌山県版,第7回
近年の台風災害の教訓	朝日新聞社	2019年8月11日		『朝日新聞』和歌山県版,第8回
ボランティア・NPOの活用	朝日新聞社	2019年8月12日		『朝日新聞』和歌山県版,第9回
新たな危機管理手法	朝日新聞社	2019年8月25日		『朝日新聞』和歌山県版,第10回
地震災害 初級編	朝日新聞社	2019年9月1日		『朝日新聞』和歌山県版,第11回
地震災害 中級編	朝日新聞社	2019年9月8日		『朝日新聞』和歌山県版,第12回
津波災害 初級編	朝日新聞社	2019年9月16日		『朝日新聞』和歌山県版,第13回
津波災害 中級編	朝日新聞社	2019年9月22日		『朝日新聞』和歌山県版,第14回
洪水災害 初級編	朝日新聞社	2019年9月29日		『朝日新聞』和歌山県版,第15回
洪水災害 中級編	朝日新聞社	2019年9月30日		『朝日新聞』和歌山県版,第16回
高潮災害 初級編	朝日新聞社	2019年10月14日		『朝日新聞』和歌山県版,第17回
高潮災害 中級編	朝日新聞社	2019年10月21日		『朝日新聞』和歌山県版,第18回
土砂災害 初級編	朝日新聞社	2019年11月4日		『朝日新聞』和歌山県版,第19回
土砂災害 中級編	朝日新聞社	2019年12月16日		『朝日新聞』和歌山県版,第20回
国際防災・人道支援フォーラム・日米の対策報告	兵庫ジャーナル	2019年2月4日		
阪神・淡路大震災25年総合フォーラム開催	兵庫ジャーナル	2019年7月29日		
国際防災・人道支援フォーラム(DRA)活動シンポジウム	兵庫ジャーナル	2019年9月9日		
(テレビ・ラジオ出演:大阪北部地震など4連続災害に関して)	放送局	放送日		
おはよう朝日「南海トラフ地震が発生したら……命を守るために何をすべき？」	朝日放送	2019年1月17日		2019年1月9日収録
首都圏情報ネタドリ!「映像記録 首都圏3.11 震災8年目の防災は」	NHK	2019年3月8日		
視点・論点「平成の終わりに」(5)「大災害から学んだ縮災対策」	NHK	2019年3月11日		2019年3月7日収録
報道ランナー「南海トラフ臨時情報ガイドライン」について	関西テレビ	2019年3月29日		
報道ランナー「大阪北部地震から1年」	関西テレビ	2019年5月31日		

MBC ニュースナウ「西日本豪雨1年・教訓は」	鹿児島 MBC テレビ	2019年8月5日		
かんさい熱視線 大水害が都市を襲う～台風 の猛威にどう備えるか	NHK	2019年9月6日		
ウェークアップぶらす	読売テレビ	2019年10月12日		
おはよう朝日 土曜日です	朝日放送	2019年10月19日		
ウェークアップぶらす	読売テレビ	2019年10月19日		
日曜討論	NHK	2019年10月20日		
ヒマワリらじお	Kiss FM KOBE	2019年12月13日		
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表)				
基調講演 南海トラフ巨大地震時の危機管理 上の諸問題	単独	2019年5月25日	日本臨床医学リスク マネジメント学会	日本臨床医学リスクマネジメント学会学 術集会(日本赤十字和歌山医療センター 本館12階多目的ホール)
災害時に医療機関を機能させるためにBCP に関する実践的研究	共同	2019年5月25日	日本臨床医学リスク マネジメント学会	篠原有幸, 河田恵昭, 日本臨床医学リス クマネジメント学会学術集会シンポジウ ム(日本赤十字和歌山医療センター本館 12階多目的ホール)
災害と安全・安心社会	単独	2019年8月4日	日本病態生理学会	日本病態生理学会大会, 病理生理教育シ ンポジウム(近畿大学東大阪キャンパス BLOSSOM CAFE 3階 多目的ホール)
(招待講演)				
巨大災害は大都市で必ず起こる!～国難災 害から見る防災・減災・縮災とは～	単独	2019年1月15日	札幌市	平成30年度札幌市自主防災講演会(北海 道札幌市センチュリーロイヤルホテル)
中小企業のBCP(事業継続計画)～切迫す る「国難災害」に備える, 減災・縮災計画～	単独	2019年1月16日	NTTドコモ	中小企業法人向け新規顧客開発セミナー 横浜(神奈川県横浜市 TKP 横浜西口カ ンファレンスセンター)
震災教訓の継承と災害対応力向上～自然災 害から学ぶ備える～	単独	2019年1月17日	神戸市	神戸防災のつどい2019地域防災シンポジ ウム(兵庫県神戸市神戸国際会館)
都市防災, 災害と危機管理	単独	2019年1月18日	NTT-LS	平成30年度防災土育成研修(広島県広島 市ドコモ広島大手町ビル)
国難災害への挑戦 Grand challenge for National Crisis	単独	2019年1月21日	スイス再保険	スイス・リークレームコンファレンス 2019(東京都港区アーク森ビル イースト ウィング37F アークヒルズクラブクラ ブルーム)
タイムラインと2018年台風21号の高潮・高 波問題	単独	2019年1月25日	貝塚市	防災タイムライン・カンファレンス全国 大会2019 in 貝塚(大阪府貝塚市貝塚市 民文化会館)
わが国が直面している防災課題～国難災害 を前にして～	単独	2019年1月30日	内外情勢調査会	内外情勢調査会津支部講演(三重県津市 津都ホテル)
中小企業のBCP(事業継続計画)～切迫す る「国難災害」に備える, 減災・縮災計画～	単独	2019年1月31日	NTTドコモ	中小企業法人向け新規顧客開発セミナー (石川県金沢市 TKP 金沢カンファレンス センター)
災害多発時代に備える～災害弱者とボラン ティア～	単独	2019年2月2日	猪名川町社会福祉協 議会	災害ボランティア養成講座(兵庫県川辺 郡猪名川町総合福祉(ゆうあい)センター)
地球温暖化が拡大する～洪水氾濫と土砂災 害に備える～	単独	2019年2月3日	真庭市	地域防災力パワーアップ講座みんなで防災 in 真庭(岡山県真庭市勝山文化センター)
超高齢化社会における自然災害からの避難 行動	単独	2019年2月4日	総務省中国総合通信 局	災害情報伝達に関するセミナー(岡山県 岡山市岡山コンベンションセンター)
今から始める災害対策! 企業をとりまく自 然災害のリスクと備え	単独	2019年2月5日	倉敷商工会議所	中小企業のための自然災害と事業継続計 画(BCPセミナー)(岡山県倉敷市倉敷 商工会議所)
国難災害に備える～防災省(庁)創設の提 案～	単独	2019年2月8日	関西広域連合	第23回「震災対策技術展」横浜(神奈川 県横浜市パシフィコ横浜)
平成30年の4連続災害の教訓	単独	2019年2月8日	震災対策技術展事務 局	第23回「震災対策技術展」横浜(神奈川 県横浜市パシフィコ横浜)
防災省(日本版FEMA)の必要性	単独	2019年2月13日	自民党	自民党行政改革推進本部(東京都千代田 区自民党本部)

研 究 業 績

津波のしくみと被害、行政の災害対応	単独	2019年2月15日	NTT-LS	防災士育成研修（大阪府大阪市NTTドコモ関西支社2004会議室）
都市防災、津波災害・高潮災害	単独	2019年2月17日	防災士研修センター	防災士研修2月大阪市（大阪府大阪市シキボウホール）
中小企業のBCP（事業継続計画）～切迫する「国難災害」に備える、減災・縮災計画～	単独	2019年2月19日	NTTドコモ	中小企業法人向け新規顧客開発セミナー（東京都港区TKP品川カンファレンスセンター）
自分の命は自分で守る～その命は地域を守る～	単独	2019年2月23日	豊橋市	防災セミナー（愛知県豊橋市ライフポートとよはし）
災害をもたらす自然現象～各地で発生した地震・風水害の検証～	単独	2019年2月25日	みえ防災・減災センター	平成30年度「みえ企業等防災ネットワーク」全体会（三重県津市三重県勤労者福祉会館）
中小企業のBCP（事業継続計画）～切迫する「国難災害」に備える、減災・縮災計画～	単独	2019年2月26日	NTTドコモ	中小企業法人向け新規顧客開発セミナー（広島県広島市TKPガーデンシティPREMIUM広島駅前）
地震多発県・茨城の備え	単独	2019年2月28日	共同通信社	県南西政経懇話会（茨城県つくば市ホテルグランド東雲）
平成30年の連続災害の教訓～とくに大正区で注意すること～	単独	2019年3月12日	大正消防署	防災講演会（大阪府大阪市大正区コミュニティセンター）
都市防災、津波災害・高潮災害	単独	2019年3月17日	防災士研修センター	防災士研修大阪3月コース（大阪府大阪市シキボウホール）
南海トラフと近年の自然災害を踏まえたこれからの防災	単独	2019年3月25日	関西電力	電気記念日記念講演（京都府京都市メルパルク京都）
中小企業のBCP（事業継続計画）～切迫する「国難災害」に備える、減災・縮災計画～	単独	2019年4月16日	NTTドコモ	中小企業のための自然災害と事業継続計画（BCPセミナー）（大阪府大阪市TKPガーデンシティ大阪梅田）
都市防災、津波災害・高潮災害	単独	2019年4月20日	防災士研修センター	防災士研修大阪4月コース（大阪府大阪市シキボウホール）
2018年の連続災害など防災に関する最新情報	単独	2019年4月24日	神戸新聞	神戸新聞情報文化懇話会（兵庫県神戸市ホテルオークラ神戸）
教訓から学ぶ～River ControlからRiver Managementへ～	単独	2019年5月8日	国土交通省・内閣府・関西大学社会安全学部	ハリケーン調査報告会（東京都千代田区関西大学東京センター）
21世紀の国難を乗り切るために	単独	2019年5月18日	徳島大学	徳島大学環境防災研究センター設立15周年記念シンポジウム（徳島県徳島市徳島大学常三島キャンパス常三島けやきホール）
都市防災、津波災害・高潮災害	単独	2019年5月19日	防災士研修センター	防災士研修大阪5月コース（大阪府大阪市シキボウホール）
災害から命を守る相次ぐ地震、豪雨・土砂災害、将来の大災害に備える	単独	2019年5月20日	内外ニュース	内外ニュース広島懇談会5月例会（広島県広島市リーガロイヤルホテル広島）
災害から命を守る相次ぐ地震、豪雨・土砂災害、将来の大災害に備える	単独	2019年5月20日	内外ニュース	内外ニュース尾道懇談会5月例会（広島県尾道市尾道国際ホテル）
2017年九州北部豪雨と2018年西日本豪雨の教訓	単独	2019年5月21日	共同通信社	西日本政経懇話会5月例会（福岡県久留米市萃香園ホテル）
津波のしくみと被害、行政の災害対応	単独	2019年5月24日	NTT-LS	防災士育成研修（福岡県福岡市NTTドコモ九州）
防災と福祉	単独	2019年5月29日	高槻市民生委員児童委員協議会	高槻市民生委員児童委員大会・総会（大阪府高槻市高槻現代劇場）
国難に備える！～巨大災害に立ち向かう民間防災力～	単独	2019年6月1日	日本防災士機構	日本防災士会千葉県北部支部設立10年記念講演会（千葉県千葉市中央区千葉市文化センター）
都市防災、津波災害・高潮災害	単独	2019年6月2日	防災士研修センター	防災士研修大阪6月（大阪府大阪市中央区シキボウホール）
近畿地方で被害が起こる地震・津波・高潮災害	単独	2019年6月6日	LSO	震災対策技術展大阪（大阪府大阪市北区グランフロント大阪コンベンションセンター）
大阪湾沿岸の南海地震津波を考慮した計画高潮の見直し	単独	2019年6月6日	震災対策技術展大阪事務局	震災対策技術展大阪（大阪府大阪市北区グランフロント大阪コンベンションセンター）
事前想定の数倍以上発生する人的被害～南海トラフ巨大地震～	単独	2019年6月7日	ぼうさい防災総合展事務局	防犯防災総合展2019（大阪府大阪市インテックス大阪）

国難災害に備える～防災省（庁）創設の提案～	単独	2019年6月7日	関西広域連合	防犯防災総合展2020（大阪府大阪市インテックス大阪）
次に起こる災害に備えて	単独	2019年6月8日	交野市	防災セミナー（大阪府交野市交野市立保健福祉総合センター）
新たな防災ボランティア活動～災害文化を創る～	単独	2019年6月16日	NPO法人あいち防災リーダー育成支援ネット	防災講演（愛知県名古屋市長名駅モリシタビル）
防災総論Ⅰ，防災総論Ⅱ	単独	2019年6月22日	福岡市	2019年度博多あん・あん塾（福岡県福岡市福岡市健康づくりサポートセンター）
阪神・淡路大震災の経験・教訓の活用の軌跡と課題	単独	2019年6月30日	ひょうご安全の日推進県民会議	阪神・淡路大震災25周年総合フォーラム（兵庫県神戸市兵庫公会館大会議室）
想定外の天変地異とどう付き合うのか～新たな差が異文化を育むメディア報道～	単独	2019年7月4日	（公財）新聞通信調査会	シンポジウム「大地震、異常気象をどう乗り切るのか」（東京都千代田区プレスセンター）
津波のしくみと被害，行政の災害対応	単独	2019年7月6日	NTTラーニングシステムズ	防災士育成研修（大阪府泉南郡熊取ふれあいセンター）
首都圏はなぜ災害に脆弱なのか？	単独	2019年7月12日	内外情勢調査会	厚木県支部講演会（神奈川県厚木市レインプラントホテル厚木）
大阪と防災－阪神・淡路大震災，大阪府北部地震－	単独	2019年7月20日	大阪市	大阪連続講座（大阪府中央区大阪市立中央図書館）
都市防災，災害と危機管理	単独	2019年7月21日	NTTラーニングシステムズ	防災士養成講座（東京都港区 Learning Square 新橋）
南海トラフ地震を中心とした危機管理－津波・高潮・洪水そして地震－	単独	2019年7月24日	（一社）大阪ビルディング協会	令和元年7月「技術セミナー」（大阪府中央区北浜フォーラム）
南海トラフ地震など大規模広域災害への備え	単独	2019年7月25日	関西広域連合	市町村との意見交換会（大阪府立国際会議場）
南海トラフを中心とした巨大災害と危機管理	単独	2019年7月28日	（公財）ひょうご震災記念21世紀研究機構	「南海トラフ地震に備える政策研究」研究会（兵庫県神戸市ひょうご震災記念21世紀研究機構東館）
台風21号を教訓とした災害に強いまちづくり	単独	2019年7月30日	泉南市	大阪府南部市議会議長会議員研修会（大阪府泉南市泉南市立文化ホール）
災害から命を守る－相次ぐ地震，豪雨・土砂災害，将来の大地震に備える－	単独	2019年7月31日	内外ニュース	内外ニュース松山・伊予三島懇談会7月例会（愛媛県松山市いよてつ会館）
災害から命を守る－相次ぐ地震，豪雨・土砂災害，将来の大地震に備える－	単独	2019年7月31日	内外ニュース	内外ニュース松山・伊予三島懇談会7月例会（愛媛県四国中央市ホテルグランフォーレ）
「関西の強靱化」とくに防災対策について	単独	2019年8月1日	関西経営管理協会	定例午餐会（大阪府北区堂島浜クラブ関西）
「防災の未来を創る」～関西からレジリエンスを世界へ発信する～	単独	2019年8月23日	関西経済同友会	関西レジリエンス委員会（大阪府北区中之島センタービル28階）
危機管理総論	単独	2019年8月25日	日本危機管理士機構	第1回危機管理士2級講義（東京都千代田区明治大学駿河台キャンパス紫紺館）
事業所の防災・減災，危機管理を考える～事業継続計画（BCP）策定につなげるために～	単独	2019年8月28日	大阪商工会議所	経済講演会（大阪府北区関西大学梅田キャンパス）
大規模地震について	単独	2019年8月29日	日立物流	2019年度上期「災害対策セミナー」（東京都中央区（株）日立物流本社）
災害に強いマンションライフ	単独	2019年9月1日	大京アステージ	なかもずオールズ防災セミナー（大阪府堺市堺商工会議所）
わが国の災害の変遷と防災対策	単独	2019年9月4日	防災士研修センター	防災士研修センター社員向け講話（東京都千代田区砂防会館）
東京都心の水害危険性	単独	2019年9月4日	千代田区	令和元年度千代田区防災講演会（東京都千代田区有楽町朝日ホール）
小田原で心配な災害とその対策	単独	2019年9月6日	内外情勢調査会	内外情勢調査会小田原支部講演（神奈川県小田原市報徳会館）
阪神・淡路大震災25年を迎えるにあたって～経験・教訓がどのように使われたのか～	単独	2019年9月7日	健康まちづくり推進協会	防災市民サミット2019（兵庫県神戸市ひょうごボランティアプラザ）
わが国の自然災害の変遷とこれからの防災対策	単独	2019年9月9日	五洋建設	講演会（東京都文京区五洋建設本社）

研 究 業 績

多発する自然災害の教訓～防災・減災のためにできること	単独	2019年9月10日 11日	大分合同新聞社	大分政経懇話会9月例会（9/10大分県大分市トキハ会館、9/11大分県臼杵市臼杵庵）
「都市災害」「災害と危機管理」	単独	2019年9月12日	NTTラーニングシステムズ	2019年度防災士育成研修（香川県高松市高松センタービル）
平成時代30年間の災害の教訓	単独	2019年9月14日	春日井市	令和元年度春日井安全アカデミー（愛知県春日井市春日井市役所）
風水害における防災意識向上について	単独	2019年9月24日	横浜市	横浜市会減災対策推進特別委員会（神奈川県横浜市役所本庁舎）
中小企業のBCP	単独	2019年9月27日	NTTドコモ	中小企業法人向け新規顧客開発セミナー（東京都中央区TKP八重洲カンファレンスセンター）
国家防災政策論	単独	2019年9月28日	国際都市研究学院	国際都市研究学院講義（東京都港区政策研究大学院大学）
「都市防災」「津波災害・高潮災害」	単独	2019年9月29日	防災士研修センター	防災士研修大阪9月コース（大阪府大阪市中央区シキボウホール）
未来を生きるために	単独	2019年9月29日	吹田青年会議所	みんなのまち吹田未来万博（大阪府吹田市関西大学100周年記念会館）
安全確保のために経営として考える自然災害への備え	単独	2019年10月1日	国土交通省	運輸事業の安全に関するシンポジウム2019（東京都世田谷区昭和女子大学人見記念講堂）
東京都心の浸水・水没危険性	単独	2019年10月2日	JAPIC	防災委員会（東京都中央区鉄鋼会館）
国難と地域の災害に備える	単独	2019年10月5日	兵庫県広域防災センター	兵庫県防災リーダー研修（兵庫県三木市兵庫県広域防災センター講堂）
災害の多発激化時代への備え	単独	2019年10月6日	公明党三重県本部	公明党党員研修防災・減災講演（三重県名張市名張産業振興センター）
巨大地震時の社会インフラの重要性	単独	2019年10月8日	建設コンサルタンツ協会	九州建設技術フォーラム2019（福岡県福岡市福岡国際会議場）
災害列島で生きる～教訓に学び減災・縮災へ	単独	2019年10月9日	信濃毎日新聞社	信毎セミナー10月例会（長野県松本市メディアガーデン）
国家防災政策論	単独	2019年10月12日	国内都市研究学院	国際都市研究学院講義（東京都港区政策研究大学院大学）
わが国の自然災害の変遷とこれからの防災対策	単独	2019年10月17日	ハイドロ総合技術研究所	創立20周年記念式典（大阪府北区リーガロイヤルホテル大阪）
防災 自治体の危機管理	単独	2019年10月18日	広島県	2019年度広島県研修（広島県広島市自治総合研修センター）
定時制高校の防災・減災	単独	2019年10月24日	全国高等学校定時制通信制教育振興会	全国高等学校定時制通信制教育振興会近畿支部総会・研究協議会（大阪府大阪市ホテルアウイーナ大阪）
豪雨災害で命をなくさないために地域防災力を向上する	単独	2019年10月25日	消防庁	地域防災力充実強化大会in福岡2019（福岡県北九州市アルモニーサンク北九州ソレイユホール）
地域防災力を向上する～豪雨災害で命をなくさないために～	単独	2019年10月27日	福知山市防火協会	福知山市防火協会講演（京都府福知山市ハピネス福知山）
地域防災と災害軽減システム津波災害について	単独	2019年10月29日	JICA	2019年度課題別研修インフラ（河川・道路・港湾）における災害対策（兵庫県神戸市JICA関西センター）
中小企業のBCP	単独	2019年10月30日	NTTドコモ	中小企業法人向け新規顧客開発セミナー（福岡県福岡市TKPカンファレンス博多）
国難災害が起これば破綻する災害関連法	単独	2019年11月2日	情報ネットワーク法学会	情報ネットワーク法学会研究発表会基調講演（大阪府吹田市関西大学百周年記念会館）
避難のために津波警報は必要なのか？～災害文化を育てる～	単独	2019年11月4日	印南町・内閣府	令和元年度印南町地震・津波避難訓練（和歌山県印南町体育センター）
地球温暖化に起因する風水害の激化～タイムラインで縮災を実現する～	単独	2019年11月6日	水防災タイムライン・カンファレンス全国大会2019年in北海道	水防災タイムライン・カンファレンス全国大会2019年in北海道（北海道札幌市教育文化会館）

起こって欲しくないと思っても起こる大阪の災害～地震、津波、高潮、洪水とその危機管理～	単独	2019年11月7日	みどり会	管理部門幹部研究会（大阪府大阪市太閤園）
津波のしくみと被害、行政の災害対応	単独	2019年11月8日	NTTラーニングシステムズ	防災士育成研修（大阪府大阪市TKPガーデンシティPREMIUM大阪駅前）
南海トラフ巨大地震に対する減災対策	単独	2019年11月9日	守口市立南部エリアコミュニティセンター	防災講演会（大阪府守口市南部エリアコミュニティセンター）
平成30年7月豪雨の教訓	単独	2019年11月11日	京都市	第1回京都市技術管理員会技術研修部会主催研修（京都府京都市京都府立総合社会福祉会館「ハートピア京都」）
近畿地方で予想される災害リスク	単独	2019年11月13日	近畿地区信用金庫協会	近畿しんきん経営大学第24期講座（大阪府大阪市ホテルフクシア大阪ベイ）
日本の水災害対策のあり方	単独	2019年11月21日	市有物件災害共済会	都市防災推進セミナー（東京都千代田区日本都市センター会館）
都市防災、災害と危機管理	単独	2019年11月22日	NTTラーニングシステムズ	防災士育成研修（大阪府泉佐野市エブノ泉の森ホール）
危険な奈良盆地東縁断層帯地震、災害に強い県民をめざす	単独	2019年11月24日	奈良県	奈良県自主防犯・防災リーダー研修（奈良県奈良市奈良県農協会館）
都市防災、災害と危機管理	単独	2019年11月25日	NTTラーニングシステムズ	防災士育成研修（大阪府堺市大阪いずみ市民生活協同組合本部）
大阪で発生する災害と被害を大きくする地域	単独	2019年11月27日	恒徳会	講演会（大阪府大阪市中央区りそな銀行本社ビル地下2階レセプションホール）
四日市市防災体制について学ぶ	単独	2019年11月30日	四日市市	四日市市防災大学（三重県四日市市市民交流会館）
気候変動がもたらす東京都心部の水没危険性	単独	2019年12月4日	日本経済新聞社・日経BP	気候変動・災害対策Biz2019（東京都江東区東京ビッグサイト）
国難災害のリスクを下げる	単独	2019年12月5日	株式会社防災ログ	防災・減災展2019名古屋（愛知県名古屋市WINC AICHI）
都市防災、津波災害・高潮災害	単独	2019年12月21日	防災士研修センター	防災士研修大阪12月（大阪府大阪市シキボウホール）
(河田防災塾)				
土砂災害	単独	2019年1月24日	関西大学	河田防災塾2018【初級編】大阪府大阪市関西大学梅田キャンパス
土砂災害	単独	2019年3月28日	関西大学	河田防災塾2018【中級編】大阪府大阪市関西大学梅田キャンパス
大阪北部地震の教訓	単独	2019年5月9日	関西大学	河田防災塾2019【怒涛編】大阪府大阪市関西大学梅田キャンパス
西日本集中豪雨の教訓	単独	2019年7月11日	関西大学	河田防災塾2019【怒涛編】大阪府大阪市関西大学梅田キャンパス
台風21号の教訓	単独	2019年9月12日	関西大学	河田防災塾2019【怒涛編】大阪府大阪市関西大学梅田キャンパス
北海道胆振東部地震の教訓	単独	2019年11月14日	関西大学	河田防災塾2019【怒涛編】大阪府大阪市関西大学梅田キャンパス
資金制度・研究費名	役割(代表・分担)	期間	2019年度の研究経費(期間全体の額)(単位・千円)	研究テーマ
(競争的資金) 防災科学技術研究所・首都圏を中心としたレジリエンス総合力向上プロジェクト	分担	2017～2021	5,610 (25,000)	首都圏を中心としたレジリエンス総合力向上に資するデータ活用に向けた連携体制の構築
以下、フリー記入				
(所属学会)				
日本災害情報学会（元会長）理事，名誉会員				
日本自然災害学会（元会長）理事，評議員				
土木学会名誉会員・フェロー				
日本地震工学会				
日本自治体危機管理学会				
日本災害復興学会				
地域安全学会				

研 究 業 績

アメリカ土木学会（ASCE）会員，アメリカ地球物理学連合（AGU），国際水理学会（IAHR）会員

（社会貢献活動）

土木学会，調査研究部門／原子力土木委員会／J232津波評価部会（f II）委員

土木学会，調査研究部門／構造工学委員会／鉄道工学連絡小委員会／委員

土木学会，企画部門／論説委員会委員

土木学会，レジリエンスの確保に関する技術検討委員会 委員

日本自然災害学会，評議員

日本地震学会，国際測地学協会及び地震学・地球内部物理学協会合同総会開催にかかる組織委員会委員

内閣府，中央防災会議専門委員

内閣府，中央防災会議防災対策実行会議委員

内閣府，南海トラフ沿いの異常な現象への防災対応に係るアドバイザー

大阪府，大阪府防災会議委員

大阪府，南海トラフ地震対応強化策検討委員会 委員長

三重県，防災会議専門部会「防災・減災対策検討会議」委員

新潟県，防災立県推進戦略顧問

奈良県，地域防災計画検討委員会 委員

高知県，石油基地等地震・津波対策検討委員会 委員

高知県，南海トラフ地震対策推進本部アドバイザー

兵庫県，ひょうご安全の日推進県民会議，委員，企画委員長

兵庫県，兵庫県防災会議委員

大阪市，大阪港地震・津波対策連絡会議，オブザーバー

堺市，堺市防災会議委員

守口市，総合基本計画策定委員会 環境・安全安心部会アドバイザー

岡山県，平成30年7月豪雨災害検証委員会 委員長

岡山県，防災アドバイザー

関西広域連合，関西広域防災計画策定委員会 委員長

関西広域連合，広域計画等推進委員会 委員

関西広域連合，我が国の防災・減災体制のあり方に関する懇話会 座長

鳥取県，鳥取県政アドバイザースタッフ

国立研究開発法人 防災科学技術研究所 経営諮問会議 委員長

東北大学，災害科学国際研究所共同利用・共同研究運営委員会 委員

全国知事会地方自治先進政策センター，頭脳センター専門委員

（財）防災研究協会，業務運営委員

（社）日本プロジェクト産業協議会，日本創成委員会／特別委員会（緊急タスクフォース），副委員長，防災委員会 委員長

（公益）ひょうご震災記念21世紀研究機構副理事長

復興庁委託事業「東日本大震災復興の事例収集・調査分析事業」に係る有識者会議委員

人と防災未来センター展示改修検討委員会委員長

（公益）関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団選考委員

（公財）兵庫県住宅再建共済基金運営協議会委員

濱口梧陵国際賞（国土交通大臣賞）選考委員会委員長

東日本大震災被災者の生活復興プロジェクト・生活復興委員会及びワーキングチーム座長

世界発信コンペティションサービ部門審査会委員

（その他業績として記載を希望する事項）

兵庫県立大学特任教授（2017年～現在）

人と防災未来センター センター長（2002年～現在）

特定非営利活動法人 大規模災害対策研究機構 理事長

特定非営利活動法人 環境防災総合政策研究機構 理事長

特定非営利活動法人 人・家・街 安全支援機構 理事長

■ 安部 誠治

著書、学術論文等の名称	単著・共著・ 分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(論文) 事故調査としての海難審判制度の実証的研究	共著	2019年3月	公益事業学会	『公益事業研究』第70巻第2号、21-31頁。 大須賀英郎・安部誠治。
(その他、論考・研究資料等) 日本における1950年以降の重大バス事故の一覧	共著	2019年3月	関西大学社会安全学部	『社会安全学研究』第9巻、53-67頁、吉田裕・安部誠治。
交通権学会の30年を振り返る	単著	2019年3月	交通権学会	『交通権』第35号、2-4頁。
JR西日本の安全性向上の課題	単著	2019年7月	西日本旅客鉄道労働組合	『JR西労組ニュース』No.536、1-10頁
自動運転車開発は公共交通の整備と併せて メガシティの実現に貢献した昇降機が、より 安全なインフラになるため	単著 単著	2019年9月 2019年10月	公明党 三菱電機	『月刊公明』2019年9月号、26-31頁。 『ele』Vol.20、13-14頁
インタビュー・タクシー運賃改定審査の継続・ 処分延期について	単著	2019年11月	トラボルト	『traport』第473号、2019年11月6日号、 4-5頁
危険なバス停 横断歩道のそば 対策は、 対処の順序 リスク評価で	単著	2019年11月	読売新聞社	『読売新聞』2019年11月20日、論点スペシャル
インタビュー・混在交通とタクシーの未来	単著	2019年11月	陸運新報社	『陸運新報』第1930号、6-10頁
(委託研究) 混在交通下の運転適性診断のあり方	研究代表	2019年6-12月		
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(講演) 人が創る鉄道の安全	単独	2019年3月12日	東京地下鉄株式会社	「東京メトロ安全の日講演会、於・銀座プロ ッサム
学校における危機管理とリーダーシップ	単独	2019年7月2日	山口県公立高等学校 校長会	山口県公立高等学校等校長研修会、 於・山口県セミナーパーク
自然災害に備える —大学の組織的対応と留意点—	単独	2019年7月19日	京滋地区私立大学学 長懇談会	京滋地区私立大学学長懇談会例会、 於・ホテル日航プリンス京都
運輸の安全向上の課題	単独	2019年7月25日	自動車事故総合分析 センター	於・自動車事故総合分析センター
自然災害に備える —学校現場での対応と防災教育—	単独	2019年11月1日	山口県教育委員会	山口県防災教育研修会、 於・山口県セミナーパーク
以下、フリー記入				
(所属学会) 公益事業学会(理事)、日本交通学会、交通権学会、日本リスクマネジメント学会、鉄道史学会、日本安全学教育研究会				
(社会貢献活動) 仙台市タクシー特定地域協議会会長(継続) 原子力安全推進協会・原子力防災訓練検討委員会委員(継続) 事業用自動車事故調査委員会委員(継続) トラック輸送における取引環境・労働時間改善大阪府地方協議会会長(継続) 国土交通省・軽井沢スキーバス事故対策検討委員会委員(継続) JR西日本・新幹線重大インシデントに係る有識者会議座長(2019年3月まで) 自動車事故対策機構指導講習業務検討委員会委員(継続)				

研究業績

■ 一井康二

著書、学術論文等の名称	単著・共著・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) Model Tests and Numerical Simulations of Liquefaction and Lateral Spreading LEAP-UCD-2017	分担執筆	2019年9月	Springer	Numerical Simulation Trial by Cocktail Glass Model in FLIP ROSE for LEAP-UCD-2017, Koji Ichii, Kazuaki Uemura, Naoki Orai, Junichi Hyodo, pp.611-627
(学術論文) Modeling of pile end resistance considering the area of influence around the pile tip	共著	2019年2月	TECHNO Press	Geomechanics and Engineering, Junichi Hyodo, Yoshio Shiozaki, Yukio Tamari, Osamu Ozutsumi and Koji Ichii, Volume 17, Number 3, pp.287-294, DOI: https://doi.org/10.12989/gae.2019.17.3.287 (査読有)
締固め砂杭工法による密度増加とK0増加のそれぞれによる改良効果の評価とモデル化	共著	2019年12月	土木学会	土木学会論文集C(地圏工学), 兵頭順一, 一井康二, 2019年, 75巻, 4号, pp.443-453 (査読有)
(その他, 論考・研究資料等) 地震被災時の文化財等の保全と復旧のために	単著	2019年9月	関西大学博物館	関西大学博物館彙報「阡陵」No.79, 関西大学博物館編集, 8-11ページ
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表) 有限要素法に関する検証と妥当性確認事例	共同	2019年2月13日	土木学会 地震工学委員会	非線形地震応答解析の検証と妥当性確認の方法と事例 Workshop, 関東学院大学 関内メディアセンター, (一井康二, 兵頭順一)
地震応答解析における技術者の違いによるパラメータのばらつきの影響	共同	2019年2月20日	京都大学防災研究所	平成30年度京都大学防災研究所研究発表講演会, 京都大学宇治キャンパス, 京都府宇治市, (一井康二, 植村一瑛, 生瀬直樹, 兵頭順一)
Issues related to the application of liquefaction test for seismic design practice	単独	2019年3月13日	土木学会 地震工学委員会	International workshop on the soil element test for liquefaction analysis, 関西大学ミュージズキャンパス
Model parameter setting of effective stress analysis for PBD with and without consideration of K_alpha effect	単独	2019年6月20日	国際地盤工学会 TC203	VII International Conference on Earthquake Geotechnical Engineering, Rome (Italy), Poster presentation
耐震設計に用いる杭の支持力モデルの検証方法の検討	共同	2019年10月7日	土木学会	第39回地震工学研究発表会, 関西大学, (兵頭順一, 一井康二)
地盤液化後の再堆積過程における地下水流れの影響	共同	2019年10月8日	土木学会	第39回地震工学研究発表会, 関西大学, (一井康二, 木戸口拓海)
2018年大阪北部地震におけるブルーシート屋根補修方法の状況分析	共同	2019年10月8日	土木学会	第39回地震工学研究発表会, 関西大学, (一井康二, 牧健介)
(招待講演) Analysis for the performance-based seismic design of coastal and port structures ~A theory and hands-on experiences of computer program for geotechnical engineers~	単独	2019年7月4日	韓国・全南大学校	港湾施設の耐震設計に関するセミナー, 光州(韓国)
南海トラフ大地震を国難にしないために(その1) 地震動によるインフラ被害の予測と対策	単独	2019年7月9日	関西大学社会安全学部・産経新聞社	関西大学×産経新聞社「危機の時代」連続セミナー, 関西大学梅田キャンパス
Assessment of the seismic behavior of port/coastal facilities from the geotechnical point of view	単独	2019年11月11日	JICA/チリ国バルバライン大学	港湾BCP作成に関する研修(International Training Course: "Development of Plan for Business Continuity Management (BCP/BCM) for Ports": デイブロマ・コース), バルバライン(チリ)

Techniques for risk assessment of port infrastructure	単独	2019年11月12日	JICA/チリ国バルパライソ大学	港湾BCP作成に関する研修(International Training Course: "Development of Plan for Business Continuity Management (BCP/BCM) for Ports": ディプロマ・コース), バルパライソ(チリ)
Infrastructure for earthquake disaster mitigation, experiences in Japan	単独	2019年11月13日	JICA/チリ国バルパライソ大学	港湾BCP作成に関する研修(International Training Course: "Development of Plan for Business Continuity Management (BCP/BCM) for Ports": ディプロマ・コース), バルパライソ(チリ)
Lessons learned in flood and tsunami disaster mitigation	単独	2019年11月15日	JICA/チリ国バルパライソ大学	港湾BCP作成に関する研修(International Training Course: "Development of Plan for Business Continuity Management (BCP/BCM) for Ports": ディプロマ・コース), バルパライソ(チリ)
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	2019年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
文部科学省科学研究費補助金・基盤研究(A)	分担	2017～2019	800 (1,500)	一斉遠心実験・数値解析による社会基盤施設の地震時挙動予測手法の高精度化 (代表: 飛田哲男)
関西大学拠点形成支援経費	代表	2019～2020	4,391 (7,700)	大規模地震発生時の燃料供給ネットワーク構築に関する研究
以下、フリー記入				
(所属学会)				
土木学会				
地盤工学会				
日本地震工学会				
(社会貢献活動)				
和歌山県石油コンビナート等防災本部専門員				
大阪市港湾審議会委員				
一般社団法人FLIP コンソーシアム理事および特別顧問				
中部電力株式会社原子力安全技術研究所アドバイザー・コミッティ委員				
関西ライフライン研究会座長				
土木学会地震工学委員会, 委員兼幹事				
土木学会地震工学委員会, 耐震性能評価のための地盤調査・土質試験の運用方法検討小委員会, 委員長				

研究業績

■ 小澤 守

著書、学術論文等の名称	単著・共著・ 分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(学術論文) 水素燃焼チューブレス蒸気発生器の開発研究、ボイラ研究	共著	2019年	日本ボイラ協会	松本亮介, 小田豊, 小澤守, 重里成悟, 山本匠, 福島匡人, 安廣航平. ボイラ研究, No.418. pp.17-27.
Dynamic Simulation of Pressure Drop Oscillation in gas-Liquid Two-Phase Flow System	共著	2019年	Multiphase Science and Technology. Vol.31, No.1.	T. Ami, M. Kitagawa, H. Umekawa, 1-6.
複雑系から見たハインリッヒの法則とリスクアセスメント——セルラーオートマトン法によるメタファーシミュレーション——	共著	2020年3月 (掲載予定)	関西大学社会安全学部	社会安全学研究, 第10巻, pp.43-52.
(その他, 論考・研究資料等)				
ボイラー技術の史的展開 (9.自然循環から強制循環, 貫流ボイラーへの展開(その4)), ボイラ研究	単著	2019年2月	日本ボイラ協会	ボイラ研究, No.413, pp.41-47.
ボイラー技術の史的展開 (9.自然循環から強制循環, 貫流ボイラーへの展開(その4)), ボイラ研究	単著	2019年4月	日本ボイラ協会	ボイラ研究, No.414, pp.34-41.
ボイラ技術の展開と破裂との戦い, ボイラ研究	単著	2019年4月	日本ボイラ協会	ボイラ研究, No.414, pp.4-16.
ボイラー技術の史的展開 (9.自然循環から強制循環, 貫流ボイラーへの展開(その4)), ボイラ研究	単著	2019年6月	日本ボイラ協会	ボイラ研究, No.415, pp.33-41.
ボイラー技術の史的展開 (9.自然循環から強制循環, 貫流ボイラーへの展開(その10)), ボイラ研究	単著	2019年10月	日本ボイラ協会	ボイラ研究, No.417, pp.31-39.
ボイラー技術の史的展開 (9.自然循環から強制循環, 貫流ボイラーへの展開(その11)),	単著	2019年12月	日本ボイラ協会	ボイラ研究, No.418, pp.44-52.
以下, フリー記入				
(所属学会)				
日本機械学会 (フェロー, 名誉会員)				
The American Society of Mechanical Engineers (正会員)				
日本伝熱学会 (名誉会員)				
日本混相流学会 (正会員)				
火力原子力発電技術協会 (正会員)				
日本工学アカデミー (正会員)				
(社会貢献活動)				
(一社) 省エネルギーセンター管理研修講師				
日本電機制御機器工業会「セーフティベリックアセッサ (防爆) 認証委員会」委員				
日本電機制御機器工業会「危機安全に関する要員能力及びその認証手順の国際標準化評価委員会」委員				
日本電機制御機器工業会「平成29年度機械安全に関する要員能力基準 JIS 原案作成委員会」委員				
大阪大学非常勤講師				
関西電力「原子力安全検証委員会」委員				

■ 辛 島 恵美子

著書、学術論文等の名称	単著・共著・ 分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(学術論文) 日本社会の「安全」の受け止め方の変化： 外国人編集の日本語辞典の検討から	単著	2020年3月 (掲載予定)	関西大学社会安全学 部	社会安全学研究第10巻、115-148
日本社会の「安全」の受け止め方の変化： 安全関連語における和語の役割	単著	2020年3月 (掲載予定)	関西大学社会安全学 部	社会安全学研究第10巻、149-181
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(招待講演) 外国人“依存”社会がもたらす公衆衛生リ スク	共同	2019年6月11日	関西大学社会安全学 部・産経新聞	危機の時代 連続セミナー (関西大学梅田キャンパス)
以下、フリー記入				
(所属学会) 日本鉄鋼協会 科学技術社会論学会 日本安全教育学会 日本安全学教育学会				
(社会貢献活動) 財団法人 生存科学研究所 評議員 NPO法人 安全学研究所 理事 和歌山県防災会議委員 和歌山県石油コンビナート等撫最本部部員				

研究業績

■ 亀井克之

著書、学術論文等の名称	単著・共著・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) Risk Management -Basic Theory and Case- (分担執筆) The possibility of marathons that encourage local development-The case of the Isumi Health Marathon in Chiba Prefecture-	単著 共著	2019年9月 2019年2月27日	Kansai University Press Institute of Economic and Political Studies, Kansai University	70p Akemi MASUDA, Katsuyuki KAMEI, Atsuo SUGIMOTO, Tetsuo NISHIYAMA, Kaori YOSHIDA, KUIEPS Working Paper Series No.2018-1E, http://www.kansai-u.ac.jp/Keiseiken/wps/pdf/wps_01.pdf
(学術論文) 大阪、ブランドに関する府民調査から見えてきたこと——総論・食・健康—— ブランド創造都市 大阪の再構築に向けた課題——安全・防災に関連して—— 中小企業における健康経営と経営者の健康——日仏比較研究より コンサートイベントのセキュリティマネジメント——警備業に基づくリスクコントロール リスク情報の開示をめぐる なゼルノー・日産のアライアンスは健在なのか(講演抄録) On Renault Nissan Global Alliance	共著 単著 共著 共著 単著 共著	2019年3月 2019年3月 2019年6月 2019年6月 2019年11月 2019年3月	関西大学経済・政治研究所 関西大学経済・政治研究所 日本リスクマネジメント学会 日本リスクマネジメント学会 日本IR協議会 関西大学経済・政治研究所	陶山計介・鈴野仁子・杉本厚夫・亀井克之『セミナー年報2018』, pp.1-6(査読なし) 『セミナー年報2018』, pp.25-32(査読なし) 亀井克之・尾久裕紀・金子信也, 『危険と管理』第50号記念号, 健康経営とリスクマネジメント——新たなリスクとリスク対応——, pp.33-39.(査読なし) 八木良太・亀井克之・大塚寛樹, 『危険と管理』第50号記念号, 健康経営とリスクマネジメント——新たなリスクとリスク対応——, 日本リスクマネジメント学会, pp.125-152.(査読あり) 『IR-COM』, 11-12 2019 vol.6, 羅・針・盤 経営上のリスクとIR(2), p.3(査読あり) パトリック・フリダンソン・矢後和彦・亀井克之『セミナー年報2018』 pp.153-158(査読なし)
(その他、論考・研究資料等) AMAROK シンポジウムレポート前編「中小企業経営者の健康マネジメント～日仏共同研究より～シンポジウム」が開催されました AMAROK シンポジウムレポート後編「中小企業経営者の健康マネジメント——日仏共同研究より——シンポジウム」からわかること 日本の中小企業経営者の皆さまにもお伝えしたい心と体を傷つける“燃え尽き症候群”の予防策 AMAROK シンポジウムの意義を亀井克之氏が解説 国民平均との比較で見た経営者ならではの傾向とは 日本とフランスの中小企業経営者の違いとそれぞれのリスク 日本の女性経営者にインタビュー 心と体の守り方, 健康的な企業経営とは? フランスのモンペリエ大学で開催された企業に関する学会で「AMAROK 経営者健康あんしんアクション」の研究報告が行われました。日本からは亀井克之氏が登壇	共著 共著 共著 共著 共著 共著 共著 共著	2019年1月 2019年2月 2019年3月 2019年4月 2019年5月 2019年6月 2019年7月 2019年8月	あんしん財団 あんしん財団 あんしん財団 あんしん財団 あんしん財団 あんしん財団 あんしん財団 あんしん財団	日本中小企業経営者の心と体, 働き方 vol.6 『あんしん Life』 2019年1月号 vol.559 pp.16-17. 日本中小企業経営者の心と体, 働き方 vol.7 『あんしん Life』 2019年2月号 vol.560 pp.24-25. あんしん財団レポート AMAROK 特別編 『あんしん Life』 2019年3月号 vol.561 pp.2-3. 日本中小企業経営者の心と体, 働き方 vol.8 『あんしん Life』 2019年4月号 vol.562 pp.14-15. 日本中小企業経営者の心と体, 働き方 vol.9 『あんしん Life』 2019年5月号 vol.563 pp.14-15. 日本中小企業経営者の心と体, 働き方 vol.10 『あんしん Life』 2019年6月号 vol.564 pp.16-17. 日本中小企業経営者の心と体, 働き方 vol.11 『あんしん Life』 2019年7月号 vol.565 pp.20-21. 日本中小企業経営者の心と体, 働き方 vol.12 『あんしん Life』 2019年8月号 vol.566 pp.14-15.

中小企業経営者の健康に事業継承が及ぼす影響とは？～日仏調査比較より亀井克之氏が解説～	共著	2019年9月	あんしん財団	日本中小企業経営者の心と体、働き方 vol.13『あんしん Life』2019年9月号 vol.567 pp.14-15.
1年間、この連載をお読みいただいた皆さまからのご質問にお答えします ～Q&A 前編～	共著	2019年10月	あんしん財団	日本中小企業経営者の心と体、働き方 vol.14『あんしん Life』2019年10月号 vol.568 pp.16-17.
1年間、この連載をお読みいただいた皆さまからのご質問にお答えします ～Q&A 後編～	共著	2019年11月	あんしん財団	日本中小企業経営者の心と体、働き方 vol.15『あんしん Life』2019年11月号 vol.569 pp.16-17.
過去15回の連載から振り返る中小企業経営者に必要なこと	共著	2019年12月	あんしん財団	日本中小企業経営者の心と体、働き方 vol.16『あんしん Life』2019年12月号 vol.570 pp.18-19.
「危機管理とリーダーシップ」～ソーシャル・リスクマネジメントの展開	単著	2019年3月	大阪実業教育協会	平成30年度産業教育に関する講演会(2018年11月30日)講演録, 17p
リスクマネジメントの基本	単著	2019年3月	経済法令研究会	『銀行業務検定試験 公式テキスト 金融リスクマネジメント2級 19年6月受験用』第1編, pp.2-44
市民マラソンによる自己変革と組織変革 —大阪マラソン参加の事例—	共著	2019年3月	日本スポーツ社会学会	亀井克之・杉本厚夫『日本スポーツ社会学会第28回大会 大会プログラム・発表抄録集』pp.56-57.
(エッセー) 時代を先取りした リスクマネジメント研究	単著	2019年6月	日本リスクマネジメント学会	『危険と管理』第50号記念号, 健康経営とリスクマネジメント—新たなリスクとリスク対応—, 日本リスクマネジメント学会創立40周年記念エッセー集, pp.IX-X.
南仏の彩り・香り・手触りに癒されて —ルールマラン村のマルシェから—	単著	2019年1月	株式会社扶洋 NEXT 編集委員会	『NEXT』vol.86/2019 新年号, 太陽と健康の文化 [南仏閑話] 第33回, p.19-20
南仏の海に散った「星の王子さま」 戦う操縦士—サン・テグジュペリの足跡を訪ねて—	単著	2019年3月	株式会社扶洋 NEXT 編集委員会	『NEXT』vol.87/2019 春号, 太陽と健康の文化 [南仏閑話], 第34回, p.21-22
バイオダイナミを实践するワイン醸造家 —ロワール地方ソミュール—	単著	2019年7月	大阪能率協会	『産業能率』2019年7-8夏季号, 連載 [南仏閑話] 第1回, p.49
南仏の海に散った「星の王子さま」の作者 サン・テグジュペリ	単著	2019年9月	大阪能率協会	『産業能率』2019年9-10, 連載 [南仏閑話] 第2回, p.23
パリの下町ベルビルが生んだシャンソンの女王	単著	2019年11月	大阪能率協会	『産業能率』2019年11-12立冬号, 連載 [南仏閑話] 第3回, p.34
(関西大学冊子) 総合情報学部の思い出	単著	2019年3月	関西大学総合情報学部	『関西大学 総合情報学部 創立25周年記念誌』, p.36
亀井ゼミ 企業訪問や株主総会を体験し、 リスクに対する感性を磨く	執筆協力	2019年4月	関西大学社会安全学部	池崎未奈, 『関西大学社会安全学部 学部案内2020』, p.9
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(国内学会) 市民マラソンによる自己変革と組織変革 —大阪マラソン参加の事例—	単独	2019年3月10日	日本スポーツ社会学会	第28回全国大会, 福岡大学
安全性は弥生的原型か縄文的原型か	単独	2019年3月18日	PL 研究学会	2019年製品安全に関するリスクマネジメントセミナー, 関西大学東京センター
中小企業経営者の健康に事業継承が及ぼす影響—日仏比較研究—	単独	2019年7月6日	日本中小企業学会	2019年度日本中小企業学会夏季西部部会, 神戸山手大学
中小企業経営者の健康に事業継承が及ぼす影響—日仏比較研究—	単独	2019年9月14日	日本中小企業学会	第39回全国大会, 愛知学院大学 名城公園キャンパス
事業継承と経営者の健康リスク 日仏共同調査より	単独	2019年12月14日	日本リスクマネジメント学会	日本リスクマネジメント学会関西部会, 関西大学高槻ミューズキャンパス
(国際学会・シンポジウム) Eléments empiriques d'une salutogenèse entrepreneuriale	共同	2019年6月4日	L'ACADEMIE DE L'ENTREPRENEURIAT ET DE L'INNOVATION	Olivier Torres, Florence Guiliani, Katsuyuki Kamei, Roy Thurik, 11EME CONGRES DE L'ACADEMIE DE L'ENTREPRENEURIAT ET DE L'INNOVATION, REPENSER L'ENTREPRENEURIAT: DES RACINES ET DES REVES, Du 3 au 5 juin 2019, Montpellier Management

研究業績

Making Much of Already Existing Daily Resources as a Basis of Further Internationalization Policy	単独	2019年11月28日	QS (Quacquarelli Symonds)	QS APPLE 2019, Industrial Revolution 4.0 and Ageing Societies: The Changing Roles of Universities in the Asia-Pacific, Kyushu University, 26-28 November 2019
Japanese Philosophy of Disaster and Risk Management –“Jomon” or “Yayoi”?–	単独	2019年9月13日	PDM, Graduate School of Societal Safety Sciences,	International Symposium on Strategy of Disaster Risk Management for Sustainable Growth, 関西大学社会安全学部・研究科創設10周年イベント「国際シンポジウム」, 関西大学高槻ミューズキャンパス
(招待講演)				
スポーツに学ぶ危機管理	単独	2019年1月12日	京都府立向陽高等学校	Kandai 1 セミナー, 京都府立向陽高等学校
決断力にみるリスクマネジメント	単独	2019年2月19日	大阪能率協会	リスクマネジメントセミナー, 関西大学梅田キャンパス
スポーツ・健康と地域社会研究班の活動	単独	2019年3月28日	関西大学経済・政治研究所	2018年度顧問との懇談会, 関西大学児島惟謙館
学生生活とリスクマネジメント	単独	2019年4月2日	大阪医科大学	大阪医科大学新入生オリエンテーション・危機管理教育講演, 大阪医科大学
Ma petite entreprise	単独	2019年5月17日	Institut Français du Japon -Kansai	LE PETIT BISTROT DE L'INFO, MA PETITE ENTREPRISE, Institut Français du Japon - Kansai/Osaka
危機管理とリーダーシップ——その時, 学校では——	単独	2019年6月7日	「震災対策技術展」大阪 実行委員会	第6回「震災対策技術展」大阪——自然災害対策技術展——, グランフロント大阪 コングレコンベンションセンター
決断力にみるリスクマネジメント	単独	2019年8月9日	大阪能率協会	リスクマネジメントセミナー, 関西大学梅田キャンパス
リスクマネジメント	単独	2019年9月17日	大阪府工業協会	マネジメントセミナー, 大阪府工業協会
大学における危機管理	単独	2019年11月14日	NPO 学生文化創造	学生支援相談に関する研究会, 国立オリンピック記念青少年総合センター
危機管理とリーダーシップ	単独	2019年11月21日	大阪府立市岡高等学校	Kandai 1 セミナー, 大阪府立市岡高等学校
(総合司会・通訳等)				
Risk Management-Korean Perspective (1)	総合司会	2019年1月10日	関西大学大学院社会安全研究科 PDM	第4回 PDM セミナー, 韓国におけるリスクマネジメント・保険研究の展開(1), ドン・ハン・チャン講演, 高槻ミューズキャンパス
Risk Management-Korean Perspective (2)	総合司会	2019年1月17日	関西大学大学院社会安全研究科 PDM	第5回 PDM セミナー, 韓国におけるリスクマネジメント・保険研究の展開(2), ドン・ハン・チャン講演, 高槻ミューズキャンパス
2025大阪・関西万博に向けて地域社会と健康を考える・増田明美講演会	総合司会	2019年3月16日	関西大学経済・政治研究所, 関西大学教育研究高度化促進費	関西大学経済・政治研究所公開セミナー兼関西大学教育研究高度化促進費公開セミナー, 茨木市福祉文化会館(オークシアター)文化ホール
Family Business in Japan-Differences and Similarities to German Family Businesses	総合司会	2019年4月26日	関西大学経済学会・関西大学大学院社会安全研究科 PDM	WIFU (= Wittener Institut für Familienunternehmen) Research Team, 関西大学経済学会 第1回研究会兼 PDM セミナー, 関西大学高槻ミューズキャンパス
資金制度・研究費名	役割(代表・分担)	期間	2019年度の研究経費(期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
文部科学省 科学研究費補助金 基盤研究(C) 研究課題/領域番号:17K02374	分担	2017~2020年度	1,300(4,160)	コンサートイベントのリスクマネジメントに関する理論的・実証的研究, 研究代表者 八木良太
文部科学省 科学研究費補助金 基盤研究(C) 研究課題/領域番号:19K11233	分担	2019~2021年度	1,820(4,420)	中小企業経営者における職業性ストレス尺度の開発と実態解明の研究, 研究代表者 栗岡住子

社会安全学研究 第10巻

関西大学 教育研究高度化促進費	分担	2016～2018年度	1,000 (3,780)	「ブランド創造都市」大阪の推進と発信 — 食・安全・健康 — 研究代表者 陶山計介
大妻女子大学・あんしん財団 共同調査	分担	2016～2020年度	2,069 (43,028)	AMAROK 経営者の健康あんしんアクション 研究代表者 尾久裕紀
堺市と関西大学との地域連携事業	代表	2019年度	989	「ホスピタルアートのある街」堺のブランド 力向上と堺市民の健康意識向上への貢献
以下、フリー記入				
(所属学会)				
日仏経営学会 会長				
日本リスクマネジメント学会 副理事長・事務局長				
ファミリービジネス学会 理事				
ソーシャル・リスクマネジメント学会 理事				
日本経営学会				
日本商品学会				
日本中小企業学会				
日本保険学会				
情報経営学会				
事業承継学会				
リスク研究学会				
スポーツ社会学会				
PL 研究学会				
AIREPME (Association Internationale de Recherche en Entrepreneuriat et PME) フランス語圏国際アントレプレナーシップ・中小企業学会 副会長 (vice-président pays)				
(社会貢献活動)				
日本経済学会連合 評議員				
経営学関連学会連絡協議会 委員				
モンペリエ大学・経営学部・企業家活動研究所 Labex Entreprendre, 学術委員会委員 Université Montpellier, Laboratoire d'Excellence Entreprendre (Labex Entreprendre), membre de comité scientifique				
フランス中小企業経営者健康問題支援機構 AMAROK, Observatoire de la santé des dirigeants de PME 日本支部 (AMAROK Japan) 事務局長				
関西大学経済・政治研究所, スポーツ・健康と地域社会研究班, 主幹 (～2019年3月)				
株式会社 アドバンスクリエイト 社外取締役 (2017年12月～2019年12月) 同 顧問 (2020年1月～)				
関西大学 準登録学生団体 KUMC 顧問				
関西大学 体育会 準硬式野球部 顧問 (2019年10月～)				
通訳案内士 合格外国語 フランス語 (大阪府登録 第1139号 登録年月日1996年6月28日)				
全国通訳案内士 合格外国語 英語 (関西広域連合登録 第EN01034号 登録年月日2017年12月28日)				
(非常勤講師)				
大阪医科大学 看護学部「くらしと安全・危機管理」担当				
(その他業績として記載を希望する事項)				
高槻市立奥坂小学校 5年生児童87名訪問 2019年10月31日 施設案内と「経営学概論」における社会安全学部生との合同授業				
老朽化したブロック塀に代替する木の塀展示, 亀井克之研究室・港製器工業による共同展示, 第5回 高槻ミュージックキャンパス祭, 2019年6月23日, 関西大学高槻ミュージックキャンパス				
社会安全実践演習 危機管理計画立案 フィールドワーク 第53期提示株主総会 グルメ杵屋 2019年6月19日 マイドームおおさかホール				
2018年度 関西大学社会安全学部外国人招へい研究者 韓国 Konkuk University, Chang Dong Han 教授 受け入れ責任者 2019年1月7日～2月6日				
(協力) The 23rd APRIA Conference 2019 SEOUL, Konkuk University, 実行委員長 Chang Dong Han, 2019年7月28日～30日				
(記事作成協力) 「[2025大阪・関西万博に向けて地域社会と健康を考える 増田明美講演会 実施報告]『産業能率』大阪能率協会, 2019年5-6薫風号, 2019年5月, p.30 掲載				
(記事作成協力) 「リスクマネジメントセミナー 2019年8月9日(金)開催案内」『産業能率』2019年7-8夏季号, 大阪能率協会, 2019年7月, p.38掲載				
(記事作成協力) 「リスクマネジメントセミナー」実施報告『産業能率』2019年9-10, 大阪能率協会, 2019年9月, p.45掲載				
(記事作成協力) PDM 開設記念国際シンポジウム開催「関大」第614号, 関西大学校友会, 2019年11月15日, p.30				

研 究 業 績

- (記事作成協力) 「寄付講座【日新海上保険株式会社】関西大学の寄付講座の講師を、商品企画部の4名が担当」『THE NISSHIN』2019年 WINTER No.426 2019年1月25日発行 p.22掲載
- (報道) 「学校スマホに賛否」『産経新聞』2019年2月20日 朝刊30面掲載
- (報道) 「ビエール瀧谷疑者逮捕 安易な自粛疑問」『読売新聞』2019年3月22日 朝刊13面掲載
- (報道) 「AMAROK JAPAN 亀井克之事務局長に聞く 中小企業経営者健康調査に注目集まる」『保険毎日新聞』2019年7月18日 7面掲載
- (報道) 「RM学会 リスクのグローバル化とRM 9月28日に阪南大あべのハルカスキャンパスで全国大会」『インシュランス 損保版』2019年9月5日 p.18-19掲載
- (報道) 「関電側に金品 社長 解決済み 強調」『読売新聞』2019年9月28日 朝刊35面掲載
- (報道) 「トップの自浄作用 疑問」『読売新聞』2019年10月3日 朝刊10面掲載
- (報道) 「RM学会 統一論題 リスクのグローバル化とRM 第44回全国大会、阪南大あべのハルカスキャンパスで」『インシュランス 損保版』2019年11月7日 p.16-17掲載
- (報道) 「(株)アドバンスクリエイト 社外取締役の亀井克之氏に聞く 最前線走る会社を応援」『保険毎日新聞』2019年11月26日 10面掲載
- (報道) 「第44回全国大会開催 日本リスクマネジメント学会「リスクのグローバル化」テーマに研究者報告」『保険毎日新聞』2019年12月6日 6面掲載
- (報道) 「日新火災 関西大学で寄付講座 「安全・安心な社会を支える保険制度」」『保険毎日新聞』2019年12月12日 10面掲載
- (報道) 「ワースト謝罪会見ランキング2019、プロが選ぶ「最も残念な謝り方」は？」DIAMOND online, <https://diamond.jp/articles/-/223967> 2019年12月20日
- (報道) 「亀井ゼミ・動画制作について」、『たつをの1 day グッディ』あんぜん・あんしんアンサンブル, OBC ラジオ大阪, 2019年11月2日放送
- (報道) 「亀井ゼミ・阪神大震災25年映画「にしきたショパン」と竹本祥乃監督」、『たつをの1 day グッディ』あんぜん・あんしんアンサンブル, OBC ラジオ大阪, 2019年11月9日放送
- (報道) 「亀井ゼミ・防災体操と防災ダンス動画について」、『たつをの1 day グッディ』あんぜん・あんしんアンサンブル, OBC ラジオ大阪, 2019年11月16日放送
- (報道) 「亀井ゼミ・卒論テーマとリスクマネジメントの表現方法」、『たつをの1 day グッディ』あんぜん・あんしんアンサンブル, OBC ラジオ大阪, 2019年11月23日放送
- (コーディネーション) WIFU (= Wittener Institut für Familienunternehmen) Research Team, Witten/Herdecke University (ドイツ ヴィッテン/ヘルデック大学ファミリービジネス研究所日本調査団7名) 2019年4月23日 堀金箔粉 25日 中川政七商店 4月26日 関西大学高槻ミュージックキャンパス
- (コーディネーション) フランス柔道団体・Thourcais 代表者 日本調査, 2019年4月15, 27, 28日 関西大学体育会柔道部との合同練習
- (制作) 防災体操「防ササイズ」(備え編) 協力 M高史
- (制作) 防災ダンス(ジングスカン) 振付 Studio "N" 末澤紀子
- (制作) 動画「高槻市防災展2018・老朽化したブロック塀を代替する木の塀」協力 KUMC 撮影・編集 竹本祥乃
- (制作) 動画「東北みやぎ復興マラソン2018」撮影・編集 江田健太郎
- (制作) 動画「気仙沼オйкаワデニム及川洋社長インタビュー メカジキ・ジーンズの開発」撮影 江田健太郎 編集 竹本祥乃

■ 川 口 寿 裕

著書、学術論文等の名称	単著・共著・ 分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称, 「単著」は最初と最後の頁, 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名, 担当部分の頁, 査読有の場合はその旨
(著書) 医薬品製剤開発のための次世代微粒子コー ティング技術 (普及版)	分担執筆	2019年9月	シーエムシー出版	市川秀喜 監修, 担当部分: 第6章 第3 節「粒子シミュレーションによる流動層 内の流動挙動の解析」(pp.245-253)
(学術論文) 鉄道駅自動改札機配置設計の数値モデル	共著	2019年12月	交通数理研究会	第25回交通流と自己駆動粒子系シンポジ ウム論文集 (査読有), 川口寿裕・松谷智 香子, pp.5-8
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	2019年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金) 文部科学省科学研究費補助金・基盤研究 (C)	代表	2019~2021年	2,200 (3,400)	微視的ならびに巨視的な歩行者挙動計測 データに基づく歩行者行動モデルの高精 度化
以下, フリー記入				
(所属学会) 日本機械学会, 粉体工学会, 日本混相流学会, 可視化情報学会, 日本災害情報学会, 交通工学研究会, 日本建築学会				

研究業績

■ 越山 健治

著書、学術論文等の名称	単著・共著・ 分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(学術論文) Intergrated Viewpoint for Housing Recovery Program by Categorizing of Public Housing Provision after Disaster	単著	2019年7月	Easy Chair Publications	i-rec 2019 Proceedings
Comparative Study on the Housing Reconstruction at Mega Housing Loss Disasters in Japan	単著	2019年9月	国際地域安全学会	5th ICUDR Proceedings pp.47-50
(その他、論考・研究資料等) 災害を見据えた住宅対策——風水害—— 巨大広域災害発生時の将来環境を読み解く	分担執筆 分担執筆	2019年2月 2019年2月	日本住宅会議 日本自治体危機管理 学会	住宅会議 105, pp.12-14 自治体危機管理研究第23号「巨大広域災 害と危機管理」
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表) Intergrated Viewpoint for Housing Recovery Program by Categorizing of Public Housing Provision after Disaster	単独	2019年6月5日	i-rec	irec 2019, Florida, USA
Comparative Study on the Housing Reconstruction at Mega Housing Loss Disasters in Japan	単独	2019年9月16日	国際地域安全学会	5th ICUDR, Taiwan
西日本豪雨における人々の反応——実際に どの程度活動レベルを変えたのか——	共同	2019年10月19日	災害情報学会	日本災害情報学会第21回学会大会、高松
中学生・高校生向け防災研修に伴う参加生 徒の行動・意識変容に関する研究	共同	2019年10月19日	災害情報学会	日本災害情報学会第21回学会大会、高松
高層住宅の火災避難安全性に関する国際比 較の試行	共同	2019年11月2日	地域安全学会	第45回地域安全学会研究発表会、静岡
(招待講演) 阪神・淡路大震災復興調査からの示唆	単独	2019年2月20日	一般財団法人さなぶ り	宮城県石巻市
阪神・淡路大震災復興調査からの示唆	単独	2019年2月21日	一般財団法人さなぶ り	宮城県気仙沼市
阪神・淡路大震災復興調査からの示唆	単独	2019年3月1日	一般財団法人さなぶ り	宮城県亘理町
大阪府北部地震の被害の特徴と防災の課題	単独	2019年11月10日	京都大学防災研究所	京都大学阿武山観測所京大ウィークス 2019
安心・安全なまちづくりを見据えた地域防 災の取り組みについて	単独	2019年12月5日	ランドブレイン	高槻市寿栄川添地区講演会
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	2019年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金) 科学研究費補助金・基盤研究B	代表	2018-2020年	4550 (17160)	巨大災害を迎え撃つ防災計画体系の構築
科学研究費補助金・基盤研究A	分担	2018-2020年	1000 (2300)	水害時における避難行動理論の構築
科学研究費補助金・基盤研究A	分担	2016-2020年	300 (600)	福島第一原子力発電所事故を教訓とした 大規模緊急広域避難対策に関する社会情 報学研究

以下、フリー記入
(所属学会) 日本建築学会 都市計画部会事前防災復興小委員会 日本都市計画学会 関西支部総務委員会 地域安全学会 学術委員会 日本災害情報学会 編集委員会 日本火災学会 日本災害復興学会 都市住宅学会 日本危機管理防災学会
(社会貢献活動) 神戸新聞「災間を生きる 6 倒壊の現場」(11月23日報) 取材対応 河北新報「安住の灯—震災列島に生きる」(3月7日報) 取材対応 広報いばらき 6月号 「大阪北部地震から1年 今備えよう」取材対応

研究業績

■ 高鳥毛 敏 雄

著書、学術論文等の名称	単著・共著・ 分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称, 「単著」は最初と最後の頁, 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名, 担当部分の頁, 査読有の場合はその旨
(著書) 英国の Health & Well-being 社会建設の 500年の社会実験	単著	2019年 7月31日	公益財団法人 生存 科学研究所	健康価値創造研究会講演論文集 Part- One eBook 健康価値創造研究, 66-82.
(学術論文) 企業経営と公衆衛生との関係の変遷	単著	2019年 4月	医学書院	公衆衛生, Vol.83, No.4, 252-256.
(その他, 論考・研究資料等) 次代の社会医学を考える	単著	2019年 9月	日本社会医学会	社会医学研究, Vol.36, No.2, 1-4.
保健所は地域の公衆衛生センターになって いるのか	単著	2019年12月	全国保健師活動研究 会	第50回全国保健師活動研究会 報告 集, 153-157.
子癇前症(妊娠高血圧腎症)と高齢期の認 知症リスク: 全国的コホート研究 Pre-eclampsia and risk of dementia later in life: nationwide cohort study BMJ. 2018 Oct 17;363:k4109. doi: 10.1136/bmj.k4109.	翻訳監修	2019年 1月	大阪難病研究財団	難病情報データベース 難病 Update http://www.nanbyo.or.jp/update/ bunken/2019/bunken_01ta.html
ヨーロッパ系血統の人種における中等度・ 重度喘息患者のゲノム解析 Moderate-to-severe asthma in individ- uals of European ancestry: a genome- wide association study ARTHRITIS & RHEUMATOLOGY Vol.70, No.12, December 2018, pp.1923 -1932	翻訳監修	2019年 2月	大阪難病研究財団	難病情報データベース 難病 Update http://www.nanbyo.or.jp/update/ bunken/2019/bunken_02ta.html
遺伝性ヘモクロマトーシスに関連する他疾 患の罹患状況の検討: UK Biobank を使っ たコホート研究 Common conditions associated with hereditary haemochromatosis genetic variants: cohort study in UK Biobank BMJ. 2019 Jan 16;364:k5222. doi: 10.1136/bmj.k5222.	翻訳監修	2019年 3月	大阪難病研究財団	難病情報データベース 難病 Update http://www.nanbyo.or.jp/update/ bunken/2019/bunken_03ta.html
英国の大都市圏における急性脳卒中治療機 関の集約化の効果とその持続性の検証: 医 療機関患者登録及び脳卒中全国登録デー タを使った後ろ向き調査から Impact and sustainability of centralising acute stroke services in English metro- politan areas: retrospective analysis of hospital episode statistics and stroke national audit data BMJ. 2019 Jan 23;364:l1. doi: 10.1136/ bmj.l1.	翻訳監修	2019年 4月	大阪難病研究財団	難病情報データベース 難病 Update http://www.nanbyo.or.jp/update/ bunken/2019/bunken_04ta.html
胎児と乳児の農薬の環境曝露と自閉症スペ クトラム障害との関連の検討: 地域ベース の症例対照研究から Prenatal and infant exposure to ambient pesticides and autism spectrum disorder in children: population based case-control study BMJ. 2019 Mar 20;364:l962. doi: 10.1136/bmj.l962.	翻訳監修	2019年 5月	大阪難病研究財団	難病情報データベース 難病 Update http://www.nanbyo.or.jp/update/ bunken/2019/bunken_05ta.html
飲酒量と心脳血管系疾患との関係の遺伝疫 学的な検討——中国500,000人のコホート 研究—— Conventional and genetic evidence on alcohol and vascular disease aetiology: a prospective study of 500,000 men and women in China. BMJ. 2019 Mar 20;364:l962. doi: 10.1136/bmj.l962.	翻訳監修	2019年 6月	大阪難病研究財団	難病情報データベース 難病 Update http://www.nanbyo.or.jp/update/ bunken/2019/bunken_06ta.html

早産児の小児期から中年期における慢性腎臓病の発症リスク — 全国コホートによる検討 — Preterm birth and risk of chronic kidney disease from childhood into mid-adulthood: national cohort study BMJ. 2019 May 1;365:l1346. doi: 10.1136/bmj.l1346.	翻訳監修	2019年7月	大阪難病研究財団	難病情報データベース 難病 Update http://www.nanbyo.or.jp/update/bunken/2019/bunken_07ta.html
血漿中のアルツハイマー病関連βアミロイドの完全自動分析を使ったスクリーニング検査の有効性評価 Performance of Fully Automated Plasma Assays as Screening Tests for Alzheimer Disease-Related β-Amyloid Status JAMA Neurol. 2019 Jun 24. doi: 10.1001/jamaneurol.2019.1632.	翻訳監修	2019年8月	大阪難病研究財団	難病情報データベース 難病 Update http://www.nanbyo.or.jp/update/bunken/2019/bunken_08ta.html
50歳時点の心血管系健康状態とその後の認知症の発症率との関連：25年間の追跡調査（Whitehall II コホート）から Association of ideal cardiovascular health at age 50 with incidence of dementia: 25 year follow-up of Whitehall II cohort study. BMJ. 2019 Aug 7;366:l4414. doi: 10.1136/bmj.l4414.	翻訳監修	2019年9月	大阪難病研究財団	難病情報データベース 難病 Update http://www.nanbyo.or.jp/update/bunken/2019/bunken_09ta.html
日本人を対象とした全ゲノム解析によるIgG4関連疾患の関連遺伝子に関する研究 IgG4-related disease in the Japanese population: a genome-wide association study Lancet Rheumatol 2019; 1: e14-22. Published: August 6, 2019, S2665-9913 (19) 30006-2	翻訳監修	2019年10月	大阪難病研究財団	難病情報データベース 難病 Update http://www.nanbyo.or.jp/update/bunken/2019/bunken_10ta.html
一次性シェーグレン症候群患者集団の症状をもとにした層化による治療効果の評価：国際的コホート及び治験のデータの利活用による Symptom-based stratification of patients with primary Sjögren's syndrome: multi-dimensional characterisation of international observational cohorts and reanalyses of randomised clinical trials Lancet Rheumatol 2019; 1: e85-94. DOI: https://doi.org/10.1016/S2665-9913(19)30042-6	翻訳監修	2019年11月	大阪難病研究財団	難病情報データベース 難病 Update http://www.nanbyo.or.jp/update/bunken/2019/bunken_11ta.html
薬剤耐性結核菌の患者の感染リスクと発病率の比較検討：前向きコホート研究 Transmissibility and potential for disease progression of drug resistant Mycobacterium tuberculosis: prospective cohort study. BMJ. 2019 Oct 24;367:l5894. doi: 10.1136/bmj.l5894.	翻訳監修	2019年12月	大阪難病研究財団	難病情報データベース 難病 Update http://www.nanbyo.or.jp/update/bunken/2019/bunken_12ta.html
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表) 人口類型化に基づく結核蔓延仮説から導かれる結核制圧の方向性	単独	2019年6月7日	日本結核病学会	第94回日本結核病学会総会（大分市）
市民型社会の公衆衛生の日本における現状と将来 — 日本の公衆衛生のあり方を考える —	共同	2019年10月24日	日本公衆衛生学会・学術自由集会（責任者高鳥毛敏雄）	第78回日本公衆衛生学会総会（高知市）
(招待講演) 災害と住民の安全 公衆衛生の役割を考える	単独	2019年1月19日	全国保健師活動研究会	第51回全国保健師活動研究会（京都市、京都テルサ）

研 究 業 績

分科会基調講演：保健所は地域の公衆衛生センターになっているのか— 設置主体別保健所の問題点と行政組織の再編成—	単独	2019年1月19日	全国保健師活動研究会	第51回全国保健師活動研究集会 (京都市, 京都テルサ)
外国人“依存”社会がもたらす公衆衛生リスク	共同	2019年6月11日	関西大学社会安全学部・産経新聞	危機の時代 連続セミナー (関西大学梅田キャンパス)
公衆衛生の中で 今、保健師が果たす役割とは	単独	2019年10月3日	大阪府健康医療部	保健師中堅期研修「公衆衛生看護研修」 大阪府庁 新別館北館
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	2019年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金) 基盤研究 (A)	分担	2019~2022年	250	食品選択, 食事内容構成の意思決定と健康リスクコミュニケーションの要件
以下, フリー記入				
(所属学会)				
日本社会医学会・理事長				
日本公衆衛生学会・理事				
日本公衆衛生学会・感染症対策委員会・委員				
日本公衆衛生学会・災害・緊急時公衆衛生活動委員会・委員				
日本結核病学会・代議員				
(社会貢献活動)				
大阪大学大学院医学系研究科・非常勤講師				
関西看護大学・非常勤講師				
大阪府医師会調査委員会・委員				
大阪府教育委員会事務局・学校保健指導医(技師)				
大阪府感染症審議会・結核対策部会・委員				
大阪市結核対策評価委員会・委員				
大阪府立学校職員健康審査会・常任委員				
大阪府立学校結核対策審議会・委員				
東大阪市感染症の診査に関する協議会・委員				
豊中市市民病院運営審議会・会長				
高槻市地域包括ケア推進会議・委員長				
高槻市保健医療審議会・委員				
高槻市感染症診査協議会・委員				
枚方市健康増進計画審議会・会長				
公益法人大阪公衆衛生協会・専務理事				
公益法人大阪公衆衛生協会・保健企画部会長				
公益法人大阪成人病協会・評議員				
ストップ結核パートナーシップ日本・理事				
医学書院 雑誌公衆衛生・編集委員				

■ 高野 一彦

著書、学術論文等の名称	単著・共著・ 分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) 石田梅岩に学ぶ「石門心学」の経営	分担執筆	2019年4月	同友館	田中宏司・水尾順一・蟻生俊夫編著。私は第10章「石門心学と顧客満足」pp.203-216を担当した。
新版 実践！コンプライアンス	執筆協力	2019年10月	PHP 研究所	田中宏司監修・経営倫理実践研究センター編 pp.1-80.
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会・学術団体の発表) 2020年 個人情報保護法改正に向けて —— 中間整理と日・EU データ保護の十分性 相互認証の検討 ——	単独	2019年9月19日	日本経営倫理学会	法務コンプライアンス研究部会、於早稲田大学(東京)
個人情報保護法の見直し：中間整理とパブ コメ	パネルチェア	2019年8月20日	堀部政男情報法研究会・森田朗行政学研究会	堀部政男情報法研究会・森田朗行政学研究会共同シンポジウム「個人情報保護法の見直しと医療・防災における個人情報の利活用」、於津田塾大学(東京)
2020年 個人情報保護法改正に向けて —— 法の有効性に関するコンプライアンス の視座からの考察 ——	単独	2019年7月9日	社会安全政策研究会	社会安全政策研究会、於中央大学(東京)
企業コンプライアンスの近時の動向 —— 法 の有効性と法人罰に関する一考察 ——	単独	2019年2月17日	情報法制研究会	情報法制研究会 第8回シンポジウム、 於学術総合センター一橋講堂(東京)
(招待講演) 海外ビジネスリスクの低減に向けて	単独	2019年12月18日	西日本旅客鉄道株式会社	海外ビジネスリスク低減に向けた勉強会、 於西日本旅客鉄道株式会社本社(大阪)
個人情報管理とインシデントの撲滅	単独	2019年12月11日	株式会社ダスキン	個人情報取扱勉強会、於株式会社ダスキ ン本社(大阪)
情報法コンプライアンスとクライシス・マ ネジメント・セミナー	共同	2019年11月6日 11月9日 12月7日	関西大学梅田キャン パス	関西大学オープンカレッジ、高野一彦・ 岡村久道・金子啓子による講座講演、於 関西大学梅田キャンパス(大阪)
経営者として知っておくべきコンプライ アンス上の論点と経営倫理	単独	2019年11月9日	株式会社大和証券グ ループ本社	第22期(2019年度)大和経営アカデミー 「ビジネス・エシックス」、於大和証券多 摩研修センター(東京)
2020年 個人情報保護法改正の論点 —— 情 報法コンプライアンスと企業価値 ——	単独	2019年10月9日	中外製薬株式会社	サステナビリティ・アドバイザーコミ ッティ、於中外製薬株式会社本社(東京)
個人情報の保護と利用のあるべき姿等につ いて —— 情報法コンプライアンスの論点と 動向 ——	単独	2019年10月7日	九州旅客鉄道株式会 社	2019年度JR九州グループ従業員向け企 業倫理セミナー、於九州旅客鉄道株式会 社ホール(福岡)
経営者のためのコンプライアンス	単独	2019年9月21日	中日本高速道路株式 会社	2019年度所長研修「リスクマネジメント・ コンプライアンス」、於NEXCO中日本 人財開発センター(神奈川)
個人情報保護法 —— 情報法コンプライ アンスの論点と動向 ——	単独	2019年7月22日	メットライフ生命保 険株式会社	法令研修(個人情報保護法)、於メットラ イフ生命保険株式会社本社(東京)
内部者による情報の不正取得と法的制裁	単独	2019年5月28日	関西大学・産経新聞	関西大学×産経新聞『危機の時代』第4 回「情報流出は防げるか 狙われる企業 とSNSの落とし穴」、於関西大学梅田キ ャンパス(大阪)
コンプライアンス経営の重要性	単独	2019年2月16日	中日本高速道路株式 会社	2018年度 部長研修「リスクマネジメン ト・コンプライアンス」、於NEXCO中 日本人財開発センター(神奈川)
会社としてどのような判断をすべきなの か? —— 法におけるリスクマネジメント・ 危機管理 ——	単独	2019年2月13日 2月27日	雪印種苗株式会社	コンプライアンス講演会、於雪印種苗本 社(千葉)
ハラスメントとマネジメント	単独	2019年1月22日	住宅金融支援機構近 畿支店	ハラスメント研修、於住宅金融支援機構 近畿支店(大阪)
クライシス・シミュレーション・トレー ニング	単独	2019年1月21日	株式会社アデランス	グローバルCSR広報室研修、於株式会 社アデランス本社(東京)

■ 高橋 智幸

著書、学術論文等の名称	単著・共著・ 分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(学術論文) 台風1812号による相模湾西部の Wave Setup 高潮の数値解析	共著	2019年10月9日	土木学会	土木学会論文集B3(海洋開発), Vol.75, No.2, pp.p.I.61-I.66, 鷺田正樹, 室井 直人, 高橋智幸, (査読有), https://doi.org/10.2208/jscejoe.75.I_61
高知県における最大クラスの津波による地 形変化と潜在的影響の評価	共著	2019年10月17日	土木学会	土木学会論文集B2(海洋工学), Vol.75, No.2, pp.I.685-I.690, 山下啓, 菅原大 助, 門廻充侍, 有川太郎, 高橋智幸, 今 村文彦, (査読有), https://doi.org/10.2208/kaigan.75.I_685
津波堆積物分布の転換点による断層パラメ ータ推定のための数値実験	共著	2019年10月17日	土木学会	土木学会論文集B2(海洋工学), Vol.75, No.2, pp.I.361-I.366, 山本阿子, 高橋 智幸, 原田賢治, (査読有), https://doi.org/10.2208/kaigan.75.I_361
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表) サンゴ成長促進を目的とした海底設置型水 力発電システムに関する基礎検討	単独	2019年1月24日	関西大学先端科学技 術推進機構	第23回関西大学先端科学技術シンポジウ ム, 関西大学100周年記念会館, 吹田市
土砂移動モデルを用いた断層パラメータと 配置による津波堆積物形成に関する数値実 験	共同	2019年5月29日	日本地球惑星科学連 合	2019年連合大会, HDS13-15, 山本阿子, 高橋智幸, 原田賢治, 千葉市
高知県広域における南海トラフ巨大地震の 津波による土砂移動影響の潜在性評価	共同	2019年5月29日	日本地球惑星科学連 合	2019年連合大会, HDS13-16, 山下啓, 菅 原大助, 門廻充侍, 有川太郎, 高橋智幸, 今村文彦, 千葉市
Numerical Experiment of Tsunami Sand Deposits Affected by Fault Conditions in a Simple Topography	共同	2019年7月13日	International Union of Geodesy and Geophysics	27th General Assembly, Ako Yamamoto, Tomoyuki Takahashi and Kenji Harada, IUGG19-1816, Montreal, Canada
Coupled non-hydrostatic flow and sediment transport model for investiga- tion of coastal morphological changes caused by tsunamis	共同	2019年7月13日	International Union of Geodesy and Geophysics	27th General Assembly, Kei Yamashita, Yoshiki Yamazaki, Bai Yefei, Tomoyuki Takahashi, Fumihiko Imamura and Kwok Fai Cheung, JP05p-061, Montreal, Canada
巨大地震津波を対象とした津波統合モデル 解析の利活用	単独	2019年7月20日	東北大学災害科学国 際研究所	IRIDeS 金曜フォーラム, 仙台市
Feasible Study for Predicting Tsunami Height by Using Oceanographic Radar Installed in Wakayama Prefecture	共同	2019年8月1日	Asia Oceania Geosciences Society	AOGS 16th Annual Meeting, Shuji SETO, Tomoyuki TAKAHASHI, Hirofumi HINATA, Ryotaro FUJI and Fumihiko IMAMURA, OS18-A049, Singapore
津波解析ハッカソン in 小豆島	単独	2019年12月19日	関西大学社会安全学 部他	第9回巨大津波災害に関する合同研究集 会, 大阪市
(招待講演) 市民が主役の洪水対策を考える — 西日本 豪雨での洪水被害を踏まえて —	単独	2019年7月28日	高槻市	南大冠公民館地域連携減災講座, 高槻市
東日本大震災での津波被害を踏まえた津波 防災研究の最前線	単独	2019年8月23日	関西ライフライン研 究会	第122回定例研究会, 大阪市
南海トラフ巨大地震を見据えた津波防災研 究の最前線 — 東日本大震災での津波被害 を踏まえて —	単独	2019年11月16日	関西地質調査業協会	市民防災フォーラム2019 in OSAKA, 大 阪市
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	2019年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金) 科学研究費補助金・基盤研究(B)	代表	2017~2019年	1,400	激甚被災地探索を目的とした津波波源推 定への機械学習の適用可能性

研 究 業 績

科学研究費補助金・基盤研究 (A)	分担	2017～2019年	200	津波災害に対するまちづくりを含めた統合的減災システムの設計・評価と社会実装の検討
科学研究費補助金・基盤研究 (B)	分担	2017～2019年	350	津波堆積物の形成過程に基づく来襲津波の評価手法の開発
科学研究費補助金・挑戦的研究 (萌芽)	分担	2019～2020年	200	骨とサンゴのアナロジーに着目したサンゴ礁の早期再生手法の開発
東北大学災害科学国際研究所・共同研究助成	代表	2019年	732	巨大地震津波を対象とした津波統合モデル解析の展開
関西大学・教育研究高度化促進費	分担	2019～2020年	0	微弱電流によるサンゴの成長促進メカニズムの解明とサンゴ群衆再生技術の開発

以下、フリー記入

(所属学会)

日本土木学会
 日本地震学会
 日本自然災害学会
 日本災害情報学会
 日本地球惑星科学連合
 American Geophysical Union

(社会貢献活動)

土木学会 原子力土木委員会 委員
 土木学会 原子力土木委員会 津波評価小委員会 委員長
 土木学会 海岸工学委員会 委員
 土木学会 海岸工学委員会 津波作用に関する研究レビューおよび活用研究小委員会 委員長
 土木学会 海岸工学委員会 論文集編集小委員会 委員
 土木学会 減災アセスメント小委員会 委員
 土木学会 海洋開発論文集査読小委員会 委員
 日本自然災害学会 科学編集委員会 委員
 The IUGG Joint Tsunami Commission Member
 Journal of Disaster Research Editorial Board Member
 The Local Organizing Committee Member of International Tsunami Symposium
 The International Advisory Committee Chairperson of International Tsunami Symposium
 文部科学省 地震調査研究推進本部 専門委員
 国土交通省 東北地方整備局リバーカウンセラー
 総務省 インドネシア国における津波・海洋レーダーの導入に向けた調査検討委員会 委員
 防災科学技術研究所 津波ハザード・リスク情報の高度利用に関する委員会 委員
 大阪府 河川構造物等審議会 委員
 大阪府 石油コンビナート等防災本部 専門員
 福井県 津波浸水想定設定に関するアドバイザー
 高槻市 都市計画審議会 委員
 特定非営利活動法人大規模災害対策研究機構 副理事長
 財団法人防災研究協会 非常勤研究員
 国立大学法人愛媛大学 客員教授

■ 土田 昭 司

著書、学術論文等の名称	単著・共著・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(学術論文) リスクコミュニケーション	単著	2019年6月	丸善出版	日本リスク研究学会(編)『リスク学事典』208頁-211頁
リスク認知とヒューリスティック	単著	2019年6月	丸善出版	日本リスク研究学会(編)『リスク学事典』216頁-219頁
要配慮者概念の変遷と要配慮者に対するケアパビリティアプローチの提案	共著	2020年3月 (掲載予定)	社会安全研究センター	社会安全学研究:第10巻, 3頁-13頁(査読有)(静間健人, 土田昭司, 辛島恵美子, 菅磨志保)
(その他, 論考・研究資料等) 日本原子力学会における社会・環境部会の意義	単著	2019年4月	日本原子力学会	日本原子力学会誌:第61巻, 4号, 288頁-289頁
原子力防災の現状と課題	共著	2019年6月	日本原子力学会	日本原子力学会誌:第61巻, 6号, 457頁-461頁(荒木真一, 土信田法男, 原口弥生, 駒野康男, 土田昭司)
理事会活動をふりかえって	単著	2019年8月	日本原子力学会	日本原子力学会誌:第61巻, 8号, 631頁-632頁
ダイバーシティ(多様性)と日本リスク研究学会, そしてSRAアジア	単著	2019年8月	日本リスク学会	日本リスク研究学会誌:第29巻, 1号, 1-2頁(巻頭言)[DOI: https://doi.org/10.11447/sraj.29.1]
社会課題への貢献に向けた学会の役割	共著	2019年12月	日本原子力学会	日本原子力学会誌:第61巻, 12号, 836頁-839頁(岡嶋成晃, 小宮山涼一, 山口彰, 駒野康男, 土田昭司)
リスクコミュニケーション	単著	2019年12月	培風館	培風館「大学用図書目録2020D」, 1頁
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表) 社会における要配慮者に対するイメージと地域防災との関連についての考察	共同	2019年3月2日	地区防災計画学会	地区防災計画学会第5回大会(大阪市立大学[大阪府大阪市])(静間健人, 土田昭司)
Panic behaviors in disasters in China	単独	2019年7月29日	Decision Research	Workshop on Compassion Research and Pro-social Decision Making (Decision Research [Eugene, USA])
自己効力感と2種類の貢献感が援助要請意図に及ぼす影響	共同	2019年8月25日	日本応用心理学会	日本応用心理学会第86回大会(日本大学[東京都世田谷区])(静間健人, 土田昭司)
曖昧さへの不耐性がリスク認知に及ぼす効果	共同	2019年11月9日	日本社会心理学会	日本社会心理学会第60回大会(立正大学[東京都品川区])(土田昭司, 浦山郁, 静間健人)
ボランティア活動に求められるリーダーシップ論:リーダーシップのチームダイナミックスの影響研究	共同	2019年11月10日	日本災害復興学会	日本災害復興学会2019年度鳥取大会(鳥取大学[鳥取県鳥取市])(久保稔, 土田昭司)
SRA Asiaとは何か?	単独	2019年11月23日	日本リスク学会	日本リスク学会第32回年次大会, シンポジウム「SRA Asiaの誕生」(東京工業大学[東京都目黒区])
(招待講演) 安全概念とリスクコミュニケーション	単独	2019年2月20日	電源開発株式会社	電源開発株式会社研修(電源開発株式会社函館事務所[北海道函館市])
非常事態における住民とのコミュニケーション:福島事故の事例から考える	単独	2019年7月7日	関西大学 関西大学教育後援会 関西大学校友会	北海道の災害を考える(ホテル札幌ガーデンパレス[北海道札幌市])
原子力の平和利用に関わるリスク心理とコミュニケーション	単独	2019年8月5日	関西大学社会安全学部	関西大学社会安全学部2019年度教員免許状更新講習(選択領域)「児童, 生徒, 社会を守る安全・安心のための講習:工学・地質学・心理学から考える日本の電力問題・原子力問題」(リジェール松山[愛媛県松山市])

研 究 業 績

原子力の安全と住民理解	単独	2019年8月20日	日本原子力学会原子力安全部会	日本原子力学会原子力安全部会夏期セミナー（吹の湯旅館 [福島県いわき市]）
Crisis Communication at Fukushima NPP Accident in 2011	単独	2019年9月13日	関西大学社会安全学部	International Symposium on Strategy of Disaster Risk Management for Sustainable Growth[関西大学 [大阪府高槻市]）
Human Behaviors in Emergency: Panic in disasters in China	単独	2019年10月17日	The Society for Risk Analysis-China Greek National Centre for Scientific Research “DEMOKRITOS”	The 7th International Conference on Risk Analysis and Crisis Response (NCSR “Demokritos[Athens, Greece]) [Plenary Speech]
原子力の平和利用にかかわるリスクコミュニケーション	単独	2019年12月3日	東京大学	東京大学大学院工学研究科 先進原子力特別講義第三（東京大学 [東京都文京区]）
社会心理学の観点から原子力のコミュニケーションを考える	単独	2019年12月19日	日本原子力学会中部支部	第27回原子力エネルギーシステムシンポジウム（東桜会館 [愛知県名古屋市]）
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	2019年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）[基礎研究（C）]	代表	2018-2021年度	1,190 (3,900)	中国における災害時パニックおよび災害時クレーズの発生要因についての研究
東北電力株式会社「受託研究」	代表	2019年度	1,613 (1,613)	EMF コミュニケーションの動向調査研究
以下、フリー記入				
(所属学会)				
リスク分析学会（理事）[The Society for Risk Analysis (Councilor)]				
日本リスク学会				
日本原子力学会（理事，社会・環境部会長）				
日本災害情報学会				
日本行動計量学会				
日本心理学会				
日本社会心理学会				
日本グループ・ダイナミックス学会				
日本応用心理学会				
日本消費者行動研究学会				
(社会貢献活動)				
国際放射線防護委員会，「TG114」連携委員 [International Commission on Radiological Protection (ICRP) Task Group (TG) 114 (Corresponding Member)]				
(公益財) JR 西日本あんしん社会財団，「事業審査評価委員会」委員				
(財) 電気安全環境研究所，経済産業省パンフレット「電磁界と健康」監修委員				
(財) 電気安全環境研究所，「情報提供委員会」委員				
(財) 電気安全環境研究所，「電磁界情報センター専門家ネットワーク」メンバー				
(財) 大阪科学技術センター，「電磁界（EMF）に関する調査研究委員会」委員				
(NPO 法人) 安全安心科学アカデミー，「放射線安全管理士」資格認証運営委員				

■ 永松伸吾

著書、学術論文等の名称	単著・共著・ 分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(学術論文) 米国における「災害検証」とは何か？	単著	2019年	日本災害情報学会	日本災害情報学会誌 No17 学術雑誌 査読なし pp.53-56
岩手県大槌町における災害ツーリズムの貨幣価値の推計	単著	2019年11月	地域安全学会	地域安全学会論文集 No35 学術雑誌 査読あり pp.13-20
Return Migration and Decontamination After the 2011 Fukushima Nuclear Power Plant Disaster	共著	2019年12月19日	Society for Risk Analysis	<i>Risk Analysis</i> , 学術雑誌 査読あり 主要 DOI: 10.1111/risa.13432
(その他、論考・研究資料等) 計画運休について考える	単著	2019年10月	日本災害情報学会	日本災害情報学会情報誌 No.79
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表) Nankai Trough Earthquake Master Plan: Buiding Sustainability through Convergence	共同	2019年7月	Natural Hazards Center	44th Natural Hazard Resaerch and Applications Workshop, Bloomfield, CO, USA
Disaster Risk Finance in Japan: Need for Shift from Government to Governance	単独	2019年10月	International Society for Integrated Disaster Risk Mnagement (IDRiM)	IDRiM NICE, France
岩手県大槌町における災害ツーリズムの貨幣価値の推計	単独	2019年11月	地域安全学会	地域安全学会秋季発表大会, 静岡県立大学
(招待講演) 危機時にあるべきリーダーとは～日大アメフト, 福島原発, 宮崎口蹄疫に学ぶ	単独	5月14日	関西大学・産経新聞社	2019年度大阪連続セミナー「危機の時代」第3回
Challenges on disaster risk finance in Japan	単独	5月29日	JICA	「JICA―世銀連携プログラム：公的債務とリスク管理」JICA 関西
「日大はなぜ危機管理に失敗したのか？―事例に学ぶ中小企業経営者のための危機管理と減災対策―」	単独	7月3日	尼崎市	減災対策キックオフセミナー
巨大災害リスクファイナンスの課題とあるべき方策	単独	7月23日	アジア太平洋研究所	「災害リスク管理の視点からの社会システムのあり方」第1回研究会
災害リスクについて	単独	9月7日	高槻市	市民防災シンポジウム
関西大学におけるレジリエンス人材育成	単独	10月25日	レジリエンス研究教育推進コンソーシアム	Joint Seminar 減災・レジリエンス研究教育推進コンソーシアム 共同シンポジウム
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	2019年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金) 科研費基盤 B	代表	2017年度～ 2019年度	1,300 (16,250)	疑似実験的手法を用いた防災政策の実証的評価
科研費基盤 B	分担	2018年度～ 2020年度	250 (17,160)	巨大災害を迎え撃つ防災計画体系の構築
科研費基盤 A	分担	2018年度～ 2020年度	1,000 (44,720)	水害時における避難行動理論の構築
以下、フリー記入				
(所属学会) 日本公共政策学会, 日本経済学会, 日本計画行政学会, 地域安全学会, 日本自然災害学会, 日本リスク研究学会, 日本災害復興学会, 日本行政学会, 日本災害情報学会				
(社会貢献活動) 地盤工学会関東支部 自然災害に対する安全性指標 (GNS) の開発とその利活用に関する研究委員会 委員 明石市国民保護協議会 委員 地域安全学会 学術委員 日本災害復興学会 理事				

研 究 業 績

世界災害語り継ぎフォーラム2020 実行委員

(その他業績として記載を希望する事項)

2019年4月よりクロスポイントメントにより国立研究開発法人防災科学技術研究所主幹研究員・災害過程研究部門長

■ 永田尚三

著書、学術論文等の名称	単著・共著・ 分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) 政治学小辞典	共著	2019年12月	一藝社	堀江湛・加藤秀治郎編
(学術論文) ガラパゴス化するわが国の危機管理：大災害 における危機管理体制について	単	2019年1月	政策研究フォーラム	改革者60(1), p.48-51.
消防団の報酬問題を憂う：若者が入団を躊躇 う組織文化が衰退を招く	単	2019年5月	政策研究フォーラム	改革者60(5), p.52-55.
なぜ維新の会は大阪で強いのか?: 大阪ロー カリズムはそれでも維新を選ぶ	単	2019年7月	政策研究フォーラム	改革者60(7), p.32-35.
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(招待講演) 大災害における(行政の)危機管理	単	2019年1月18日	大阪市立大学大学院 都市経営研究科ワー クショップ	大阪第2ビル6階大阪市立大学サテライ トキャンパス
わが国における危機管理の最新動向	単	2019年5月18日	政策研究フォーラム 石川県連絡会「研修 会」	TKP 金沢新幹線口会議室
共助体制への若者の参加をいかに進めるか	単	2019年11月10日	石川県学生防災フォ ーラム	石川県立音楽堂邦楽ホール
防災における地域の共助の重要性	単	2019年11月30日	シェア福知山会議第 2回講演会	福知山市中丹勤労福祉会館
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	2019年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金) 科学研究費基盤(C)	代表	2018年-2020年	1,430千円 (4,420千円)	国民保護行政における専門性の補完体制 の比較研究
以下、フリー記入				
(所属学会) 日本公共政策学会(理事, 2020年度研究大会開催実行委員会委員長, 学生政策コンペ(一般部門)実施委員会委員長, 学術委員会総合政 策査読小委員会委員長) 日本行政学会 関西公共政策学会(運営委員) 日本オンブズマン学会(理事) 日本地域政策学会				
(社会貢献活動) 一般社団法人共生社会支援協議会(RASA)理事長 株式会社タスキテック顧問(消防団出場指令及び動態管理アプリが東京消防庁に採用)				

研究業績

■ 中村隆宏

著書、学術論文等の名称	単著・共著・ 分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) 第1節 産業現場の安全活動とヒューマン エラー対策	単著	2019年8月	技術情報協会	技術情報協会企画編集、ヒューマンエラ ーの発生要因と削減・再発防止策、第7 章 作業員の安全や健康を脅かすヒュー マンエラー対策、369-375
(学術論文) 羽田空港における救急医療体制の諸課題と 改善について——ロンドン・ヒースロー空 港モデルに学ぶ——	共著	2019年8月	日本航空医療学会	日本航空医療学会雑誌 Vol.20 No.1, 29- 38 青木悟郎, 北村仲裁, 松尾晋一, 滝 脇博之(査読有)
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(招待講演) 特別講演 新たな時代の職場の安全	単独	2019年9月24日 2019年10月3日	独立行政法人労働者 健康安全機構 労働 安全衛生総合研究所	令和元年度安全衛生技術講演会、9月24 日@大田区産業プラザPiO/10月3日@ グランキューブ大阪
【研究討論】「全体の均一な水平展開」から 「個々の事情に合わせる」安全対策へ 〈問題提起〉何かを置き去りにしてこなかっ たか？	単独	2019年7月24日	一般社団法人 日本電気協会	第54回電気関係事業安全セミナー@一ツ 橋ホール
食品工場におけるヒューマンエラー対策	単独	2019年9月18日	日本食品工業倶楽部	食品の品質保証懇話会@ガーデンシテイ クラブ大阪
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	2019年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金) 共同研究(東京電力ホールディングス株式会 社 経営技術戦略研究所 経営戦略調査室)	分担	2019年9月20日~ 2020年3月18日	2,750,000円	安全人評価のための視線挙動測定の実験 適用性評価
以下、フリー記入				
(所属学会)				
日本心理学会 正会員				
日本応用心理学会 正会員				
日本人間工学会 正会員				
日本交通心理学会 正会員				
産業組織心理学会 正会員				
日本ヒューマンインタフェース学会 正会員				
土木学会 正会員				
電子情報通信学会 安全性研究専門委員会専門委員 正会員				
日本航空医療学会 正会員				
日本プラント・ヒューマンファクター学会 正会員				
(社会貢献活動)				
近畿運輸局自動車交通部「建設資材物流における生産性向上及びトラックドライバーの労働時間改善に関する近畿地方懇談会」委員、2019 年11月~2020年3月				
(その他業績として記載を希望する事項)				
関西大学社会安全学部×産経新聞 連続セミナー「危機の時代」第2回 組織を守る人・システム・法 ——ヒューマンエラーと製造物 責任の事例から—— 2019年4月22日				
東北大学大学院 東北電力受託研究プロジェクト「組織安全と現場における作業実態と手順書の関係に着目したヒューマンファクタ研究」 技術情報交換研究会 2019年4月~				
東京電力パワーグリッド株式会社 リスクアセスメントにおける課題・問題点への改善指導、他 2019年4月~2020年3月				
一般社団法人大阪自動車学校協会 指定自動車教習所職員講習 講師 2019年6月1日~11月30日				
東京電力ホールディングス株式会社ビジネスソリューション・カンパニー人財・組織開発センター 「安全教育研修」の実施に伴う指導・ 評価 ~2020年3月				
一般社団法人全国登録教習機関協会 高所作業車運転業務従事者「危険再認識教育」に係る講師養成研修 講師・総合指導 2019年8月 20日~21日@アイチ研修センター新治教習所				
大阪府交通安全協会 安全運転管理者講習 講師 2019年4月~2020年3月				

■ 西村 弘

著書、学術論文等の名称	単著・共著・ 分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(学術論文) 【研究ノート】 交通研究の来し方・行く末 —— 科学と学問をめぐる交通学徒の一考察 ——	単著	2019年3月	関西大学社会安全学 部	『社会安全学研究』第9巻, 31-51頁.
安全学の源流 —— 『安全学索隠』を読む	単著	2020年3月 (掲載予定)	関西大学社会安全学 部	『社会安全学研究』第10巻, 183-199頁. (2019年11月 WEB 公開済み)
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表) 東日本大震災後の交通の復旧と課題	単独	2019年7月27日	交通権学会	交通権学会第34回大会 (国士館大学)
以下, フリー記入				
(所属学会) 日本交通学会 日本海運経済学会 港湾経済学会 交通権学会 公益事業学会 日本物流学会 日本環境会議 (理事)				
(その他業績として記載を希望する事項) 公益財団法人 地域再生センター (通称あおぞら財団) 評議員 高槻市産業振興審議会委員 京都市域タクシー準特定地域協議会会長 広島交通圏タクシー特定地域協議会会長 大阪タクシーセンター 評議員 近畿貸切バス適正化センター 諮問委員会委員長 大阪市域タクシー特定地域協議会会長				

研 究 業 績

■ 林 能 成

発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表) 地震学者を対象とした南海トラフ地震の事前予測の可能性に関するアンケート調査	単独	2019年5月26日	日本地球惑星科学連合	日本地球惑星科学連合2019年大会, 幕張メッセ
地震予知の可能性に関する専門家アンケートに対する社会的反応	単独	2019年9月18日	日本地震学会	日本地震学会秋季大会, 京都大学吉田キャンパス
(招待講演) 地震災害論	単独	2019年9月19, 20日	静岡大学大学院総合科学技術研究科	集中講義・総合研共通科目
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	2019年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金) 科学研究費・基盤研究(C)	代表	2019-2021	2,470 (4,290)	参加型観測データの取得による科学的な地震防災意識の形成策
科学研究費・基盤研究(B)	分担	2019-2022	300 (1,500)	評価値のばらつきに応じた空間解像度で表示するUPM理論の構築
以下, フリー記入				
(所属学会) 日本地震学会, 海外渡航旅費助成金審査委員 歴史地震研究会 American Geophysical Union Seismological Society of America 日本地球惑星科学連合 日本災害情報学会				
(社会貢献活動) 静岡大学防災総合センター客員教授(2016-) 公益社団法人日本地震学会, 代議員(2006-) 日本金属プレス工業協会, 理事(2016-), 安全環境委員会・委員(2013-)				

■ 細川 茂雄

著書、学術論文等の名称	単著・共著・ 分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(学術論文) Hydrodynamic Sound Generated by Collapse of Vapor Bubbles in Subcooled Liquid Flow	共著	2019年2月	Begell House	Multiphase Science and Technology, Vol.31, No.1, pp.61-71, Kosuke Hayashi, Shigeo Hosokawa, Akio Tomiyama (査 読有)
Combined effects of alcohol and electro- lyte on mass transfer from single carbon-dioxide bubbles in vertical pipes	共著	2019年6月	Elsevier	International Journal of Heat and Mass Transfer, Vol.136, pp.521-530, Yohei Hori, Yutaka Hirota, Kosuke Hayashi, Shigeo Hosokawa, Akio Tomiyama (査 読有)
Turbulence Modification of Gas-Liquid- Solid Dispersed Three-Phase Flow in a Vertical Pipe	共著	2019年8月	Begell House	Multiphase Science and Technology, Vol.31, pp.175-197, Shigeo Hosokawa, Hideaki Shakutsui, Akio Tomiyama (査読有)
Experimental study on interfacial and wall friction factors under counter- current flow limitation in vertical pipes with sharp-edged lower ends	共著	2019年11月	Elsevier	Nuclear Engineering and Design, Vol.353, 110223, Raito Goda, Kosuke Hayashi, Michio Murase, Shigeo Hosokawa, Akio Tomiyama (査読有)
Drag Correlations of Ellipsoidal Bubbles in Clean and Fully-Contaminated Systems	共著	2019年11月	Begell House	Multiphase Science and Technology, Vol.31, No.3, pp.215-234, Junming Chen, Kosuke Hayashi, Shigeo Hosokawa, Akio Tomiyama (査読有)
Measurements of Temperature Distributions and Condensation Heat Fluxes for Downward Flows of Steam-Air Mixture in a Circular Pipe	共著	2019年12月	日本混相流学会	混相流, Vol.33, No.4, pp.405-416, Michio Murase, Yoishi Utanohara, Raito Goda, Takeyuki Shimamura, Shigeo Hosokawa, Akio Tomiyama (査読有)
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表) Three-dimensional flow characteristics around a bulge structure in a cavity swept by a viscoelastic fluids	共同	2019年4月		Annual European Rheology Conference 2019, Portoroz, Slovenia
Viscous Stress and Pressure Acting on Interface of Contaminated Drop	共同	2019年5月		International Conference on Multiphase Flow, Rio de Janeiro, Brazil
Effects of Surfactant on Bubble Breakup at T-Junction and Characteristics of Taylor Flows in Mini and Micro Channels	共同	2019年5月		International Conference on Multiphase Flow, Rio de Janeiro, Brazil
Combined Effects of Surfactant and Electrolyte on Mass Transfer from Single Carbon-Dioxide Bubbles in Vertical Pipes	共同	2019年5月		International Conference on Multiphase Flow, Rio de Janeiro, Brazil
Characterization of Velocity Field External to Tube Bundle Using Spatial Filter Velocimetry based on Variable Meshing Scheme	共同	2019年5月		International Conference on Multiphase Flow, Rio de Janeiro, Brazil
Evaluation of drag force acting on single contaminated drop based on velocity distribution	共同	2019年7月		ASME-JSME-KSME Joint Fluids Engineering Conference 2019 (AJK Fluids 2019), San Francisco, USA
Application of Spatiotemporal Filter Velocimetry to evaluation of drag force acting on single drop	共同	2019年11月		International Symposium on Measurement Techniquis for Multiphase Flow, (ISMTMF2019), Zhenjiang, China
Generation of Micro-Bubbles from a Heated Thin Wire	共同	2019年11月		International Symposium on Measurement Techniquis for Multiphase Flow, (ISMTMF2019), Zhenjiang, China
キャピティを掃引する粘弾性流体が形成す るバルジ構造のメカニズム	共同	2019年5月	日本伝熱学会	第56回伝熱シンポジウム、徳島
速度分布計測に基づく液滴に作用する抗力 の評価	共同	2019年6月		第65回理論応用力学講演会2019、札幌

研 究 業 績

キャピティ内を掃引する粘弾性流体の三次元流動構造	共同	2019年5月	日本レオロジー学会	第67回レオロジー討論会, 彦根
(招待講演) Optical Measurements for Validation of Numerical Simulation of Two-Phase Flow	単独	2019年5月		4rd Workshop on Advances in CFD and LB Modeling of Interface Dynamics in Capillary Two-Phase Flows, Rio de Janeiro, Brazil
Spatiotemporal Filter Velocimetry: Fundamentals and Applications	単独	2019年5月		Multiphase Flow Journey 2019 (JEM2019), Rio de Janeiro, Brazil
計測技術の高度化による二相流動現象の詳細分析	単独	2019年4月	日本機械学会関西支部	日本機械学会関西支部第二専門部会
サブクール沸騰によるファインバブル生成とサブミリバブルによる乱流変調	単独	2019年11月	ファインバブル学会連合	ファインバブル学会連合シンポジウム
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	2019年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金) 科学研究費補助金・基盤研究 (B)	代表	2019-2021年	7540	変形・変動を伴う流動界面への界面活性剤吸脱着現象の探求とモデル化
以下、フリー記入				
(所属学会) 日本機械学会 日本原子力学会 日本混相流学会：監事, 混相流計測技術国際シンポジウム委員会委員長 日本伝熱学会：関西支部国際交流委員長 日本航空宇宙学会 日本流体力学会 自動車技術会 American Institute of Aeronautics and Astronautics (AIAA)				
(社会貢献活動) ICMF (International Conference on Multiphase Flow) Governing Board Member The 11th International Symposium on Measurement Techniques for Multiphase Flows, Co-Chair 20th International Symposium on Application of Laser and Imaging Techniques to Fluid Mechanics, Advisory Committee Member Experimental Thermal and Fluid Science (Elsevier), Editor				

■ 元 吉 忠 寛

著書、学術論文等の名称	単著・共著・ 分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(学術論文) 災害自己効力感尺度の開発	単著	2019年3月	関西大学社会安全学 部	社会安全学研究, 9, 103-117. (査読有)
危険予測と対処行動を学ぶ防災教育の効果 — 小学校低学年に対する実践から —	共著	2019年3月	日本教育心理学会	教育心理学研究, 67, 54-67. 豊沢純子, 元吉忠寛, 竹橋洋毅, 野田理世, (査読 有)
(その他, 論考・研究資料等) 医療従事者に求められる災害対策	単著	2019年3月	東京保険医協会	診療研究, 545, 23-27.
県外避難者支援における支援ニーズの変化 と支援の課題 — 5年間の支援活動を通し て —	単著	2019年3月	新潟県精神保健福祉 協会	県外避難者支援における支援ニーズの変 化と支援の課題, 3-20.
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表) 釜石市における被災後の生活復興プロセス の違いと心理的影響	共同	2019年6月15日	日本トラウマティッ ク・ストレス学会	第18回日本トラウマティック・ストレス 学会, 京都テルサ
避難所の快適性が避難行動に及ぼす影響	単独	2019年9月13日	日本心理学会	日本心理学会第83回大会, 立命館大学大 阪いばらきキャンパス
原子力災害による放射線に対する不安の現 在 — 福島県外の人々に着目して —	単独	2019年11月10日	日本社会心理学会	日本社会心理学会第60回大会, 立正大学 品川キャンパス
(招待講演) 避難所運営訓練システム (STEP) を使っ て地域防災力を考えよう	単独	2019年3月13日	摂津市青年会議所	摂津市青年会議所3月研修例会, 摂津市 コミュニティプラザ
災害心理学ってなんなん	単独	2019年4月27日	日本技術士会静岡県 支部	日本技術士会静岡県支部2019年度第1回 例会, 静岡市男女共同参画センターあざ れあ
命を守るために今できること	共同	2019年5月18日	愛媛新聞社・NHK 松山放送局	第3回愛媛防災シンポジウム, 宇和島市 南予文化会館
災害心理学入門 — すべきことができない 人間の心理 —	単独	2019年6月6日	「震災対策技術展」 大阪	第6回「震災対策技術展」大阪, グラン フロント大阪
災害時における臨床心理士の役割	単独	2019年6月9日	大阪府臨床心理士会	大阪府臨床心理士会第27回研修会, 大阪 国際会議場
災害と都市交通 電車に閉じ込められたら	単独	2019年6月25日	関西大学社会安全学 部・産経新聞	大阪連続セミナー2019, 関西大学梅田キ ャンパス
小学校における防災教育について — 心理 学的視点から —	単独	2019年7月3日	枚方市	枚方市立西長尾小学校校内研修会
風水害から命を守るために — 避難に対す るイメージを変えてみよう —	単独	2019年7月19日	香川県・消防科学セ ンター	県民防災週間2019シンポジウム, サンポ ートホール高松
人はなぜ逃げないのか? 災害時の行動と 心理を科学するプロフェッショナル	単独	2019年7月28日	ママコミュ! ドット コム	U-15のための防災ワークショップ2019, 大阪国際交流センター
地域の守り手による地域防災力の向上	単独	2019年9月5日	倉敷市社会福祉協議 会	令和元年度水島地区福祉講演会, 水島公 民館
自主防災活動の展開のために — 災害自己 効力感を育む —	単独	2019年9月30日	ひょうご震災記念21 世紀研究機構	ひょうご講座, 兵庫県民会館
災害情報の高度化は人々の避難行動を促進 するのか?	単独	2019年12月5日	総務省近畿総合通信 局	防災情報通信セミナー2019, KKRホテル 大阪
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	2019年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金) 文部科学省科学研究費補助金・基盤研究 (B)	分担	2017~2019年度	450千円	原発事故に関連する放射線不安はなぜ消 えないのか: 精神影響長期化のメカニズ ムの解明

研 究 業 績

以下、フリー記入
(所属学会) 日本心理学会 日本教育心理学会 日本グループ・ダイナミックス学会 日本社会心理学会 日本リスク研究学会 Society for Risk Analysis American Psychological Association
(社会貢献活動) 兵庫県, 学校防災アドバイザー
(その他業績として記載を希望する事項) 大阪教育大学学校危機メンタルサポートセンター共同研究員

■ 山 川 栄 樹

発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表) 形態測定を用いたカイエビ類の同定について	単独	2019年12月15日	琵琶湖博物館・近江地域学会生きもの豊かな農村づくり研究会・日本生態学会近畿地区会共催	第10回琵琶湖地域の水田生物研究会
以下, フリー記入				
(所属学会) 日本甲殻類学会, 日本陸水学会, 日本オペレーションズ・リサーチ学会, システム制御情報学会				

研究業績

■ 山崎 栄一

著書、学術論文等の名称	単著・共著・ 分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(学術論文) ニュージーランドにおける災害復興制度— 現地調査を踏まえて	共著	2019年2月	関西学院大学災害復興 制度研究所	災害復興研究 Vol.10 豊田利久, 金子 由芳, 本荘雄一, 山崎栄一 63~79頁 (担当部分の抽出は不可能)
(その他、論考・研究資料等) 日本における被災者支援の課題 避難所・避難生活に関する法制度	単著 単著	2019年1月 2019年3月	カンタベリー日本人会 消防防災科学センタ ー	ひろがり 101号 32頁 消防防災の科学 135号 13~16頁
ニュージーランド・クライストチャーチの 2011年カンタベリー地震からの復興調査報 告	共著	2019年3月	神戸大学都市安全研 究センター	神戸大学都市安全研究センター研究報告 23号 山地久美子 北後明彦 山崎栄一 143 ~148頁 (担当部分の抽出は不可能)
第6回 消防活動と憲法(その1)	単著	2019年8月	東京法令出版	月刊消防 2019年8月号 50~51頁
第7回 消防活動と憲法(その2)	単著	2019年9月	東京法令出版	月刊消防 2019年9月号 68~70頁
第8回 消防法の基本原理・原則 法律に よる行政の原理(その1)	単著	2019年10月	東京法令出版	月刊消防 2019年10月号 68~70頁
第9回 消防法の基本原理・原則 法律に よる行政の原理(その2)	単著	2019年11月	東京法令出版	月刊消防 2019年11月号 62~64頁
報告 被災者総合支援法案の策定について	単著	2019年11月	関西学院大学災害復興 制度研究所	FUKKOU vol.40 4~5頁
第10回 法の一般原則 — 法令不遡及の 原則 その1	単著	2019年12月	東京法令出版	月刊消防 2019年12月号 68~69頁
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表) ニュージーランド・カンタベリー地震から 見る復興・減災活動	単独	2019年3月23日	兵庫県	防災・復興を考えるシンポジウム 兵庫 五国の魅力と減災まちづくり ミント神 戸18階 神戸ミントテラス
Legislative system for cultural properties and disaster prevention	単独	2019年5月17日	the Society of Cultural Heritage Disaster Prevention	International Disaster Prevention Forum for Cultural Heritage (2019 BARLACHA DIASTER LAW FORUM) , Seminar room on the 3th floor, Konkuk University Business School
Legal system for supporting disaster victims in Japan: Lesson and Problem from the Great East Japan Earthquake	単独	2019年10月10日	神戸大学都市安全研 究センター	International Research Meeting Knowing New Zealand/Understanding Japan Discussion about 'Recovery,' 'Re: START' and 'Regeneration' 神戸大学 都市安全研究センター
Sharing of personal information in natural disaster	単独	2019年12月13日	Asian Law and Society Association (ALSA)	ALSA2019 Session "Remaining Issues of Disaster Law" 大阪大学
Session "Goals of Disaster Recovery Law: Variation of Build Back Better I・II"	Chair Discussant	2019年12月13日	Asian Law and Society Association (ALSA)	ALSA2019 大阪大学
被災者総合支援法の提案	単独	2019年12月28日	日本災害復興学会	防災省に関する研究会 TKP 東京駅日 本橋カンファレンスセンター
(招待講演) 災害対策基本法から見た被災者支援	単独	2019年4月25日	滋賀県	滋賀県 防災カフェ【第35回】危機管理 センター1階 エントランスホール
災害関連法体系基礎	単独	2019年5月31日	三重県・三重大学 み え防災・減災センター	平成30年度 市町防災担当職員を対象と した防災講座 三重大学
防災士としての被災者支援のあり方	単独	2019年6月4日	防災士研修センター	防災士研修講座 宗像市役所
災害対策基本法から見た避難生活のあり方	単独	2019年6月6日	震災対策技術展	コングレコンベンションセンター (グラ ンフロント大阪)
民生委員が取り組むべき、平常時における 災害への備え	単独	2019年6月27日	京都市西京区民生児 童委員会	総会講演会 ホテル京都エミナース 3 階 平安の間

社会安全学研究 第10巻

災害関連法体系基礎	単独	2019年6月28日	人と防災未来センター	災害対策専門研修（自治体職員向け） 国際健康開発センター
被災者生活・災害時要援護者対策	単独	2019年7月21日	兵庫県	令和元年度 丹波地域ひょうご防災リーダー講座 丹波篠山市民センター
被災者生活・災害時要援護者対策	単独	2019年8月3日	兵庫県	令和元年度 中播磨地域ひょうご防災リーダー講座 姫路総合庁舎 職員福利センター 3階大会議室
学校における防災教育・防災管理について	単独	2019年8月5日	関西大学	教職員研修講座 関西大学高槻ミュージアムキャンパス
自然災害と被災者支援について	単独	2019年8月21日	大分県防災活動支援センター	令和元年度 福祉施設防災士養成研修 大分県総合社会福祉会館
災害救助法の解説	単独	2019年8月22日	別府市	防災危機管理課研修 別府市水道局
災害と法	単独	2019年8月27日	大阪府立大学工業高等専門学校	大阪府立大学工業高等専門学校
防災士としての被災者支援のあり方	単独	2019年10月12日	防災士研修センター	防災士研修講座 宗像市役所
災害救助法の法制度	単独	2019年11月1日	関西広域連合	令和元年度 関西広域連合防災分野人材育成部門災害救助法実務担当者研修 国際健康開発センター2階会議室
法制度から見た災害時要配慮者への支援のあり方	単独	2019年11月11日	大分県	大分県災害派遣福祉チーム(大分DCAT) チーム員養成研修 大分県総合社会福祉会館
共同住宅火災に潜在する社会的背景と今後の課題	単独	2019年11月15日	日本火災学会	2019年度 第58回火災科学セミナー 神戸市産業振興センター ハーバーホール
被災者の生活支援制度(法制度)・被災者生活・災害時要援護者対策(ワークショップ)	単独	2019年11月16日	兵庫県	令和元年度ひょうご防災リーダー講座 兵庫県広域防災センター
災害時要援護者対策	単独	2019年11月23日	芦屋市	芦屋市防災士養成講座 芦屋市役所
被災者総合支援法の提案	単独	2019年12月19日	宮城県災害復興支援士業連絡会	災害法制シンポジウム 仙台弁護士会館4階大ホール
資金制度・研究費名	役割(代表・分担)	期間	2019年度の研究経費(期間全体の額)(単位・千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
文部科学省科学研究費補助金・基盤研究C	代表	2017～2019年	600 (3,500)	災害後における支援団体への個人情報提供システムの構築
文部科学省科学研究費補助金・基盤研究B	分担	2017～2020年	300 (11,900)	アジア災害地域のコミュニティ参加型減災社会制度基盤の比較研究
文部科学省科学研究費補助金・基盤研究C	分担	2017～2019年	210 (3,600)	災害復興における多様な連携・協働を推進するシステムの構築に関する研究
以下、フリー記入				
(所属学会)				
日本公法学会 日本社会保障法学会 日本公共政策学会 日本災害復興学会(総務委員会委員長 法制度委員会委員長)				
日本災害情報学会 地域安全学会 日本火災学会 地区防災計画学会(幹事)				
(社会貢献活動)				
総務省消防庁 予防行政のあり方に関する検討会 委員				
大分県 再生可能エネルギー導入評価委員会 委員				
高槻市 行財政改革推進委員会 委員				
高槻市 個人情報保護運営審議会 委員				
RASA(地域原子力防災支援協議会) 理事				
NPO法人 障害者自立支援センター ドリームロード 監査				
クライストチャーチ領事事務所 安全連絡対策協議会 オブザーバー				
(その他業績として記載を希望する事項)				
2018年度 関西大学学術研究員として、2018年4月から8月まで関西学院大学災害復興制度研究所、2018年9月から2019年3月まで Canterbury University School of Law に留学				
テレビ出演 2019年10月30日 BSフジLIVE「PRIME NEWS」(20:00～21:53)『被災者支援と防災対策の現状と課題』				
関西学院大学災害復興制度研究所 災害復興研究 Vol.11 [2019] の論文査読者				
関西学院大学災害復興制度研究所 指定研究員として法制度研究会を主催				

研 究 業 績

■ 岡 本 満 喜 子

発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表) 新技術搭載自動車による交通事故の過失割合判断 ― 判断者の属性による比較 ―	単独	2019年1月24日	関西大学先端科学技術推進機構	第23回関西大学先端科学技術シンポジウム 於関西大学
(招待講演) 人的要因による事故防止と初動対応	単独	2019年4月27日	ダイセイ倉庫運輸(株)	安全研修会 於本社会議室
コミュニケーションから始める職場の風土づくり	単独	2019年9月17日	西日本鉄道株式会社	2019年度 鉄道安全推進大会
ヒヤリハット報告及びドラレコ映像を活用した安全指導法	単独	2019年6月21日	西鉄運輸株式会社	西鉄運輸安全研修会 於本社会議室
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	2019年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金) 文部科学省・科学研究費学術研究助成基金 助成金・基盤研究C	代表	2016～2019年度	590,827円 (4,550,000円)	反転学習を活用した事故に有利な判断スキーマ変容教育デザインの開発
以下、フリー記入				
(所属学会) 日本交通心理学会, 日本交通科学学会, 日本産業・心理学会, 日本応用心理学会 日本機械学会法工学専門部会運営委員				
(社会貢献活動) 運輸安全委員会委員 NASVA 研究会 (高齢化, 自動運転の普及など社会の変化を反映した適性診断のあり方検討)				

■ 奥村 与志弘

著書、学術論文等の名称	単著・共著・ 分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) 防災・減災上の課題	共著	2019年9月	土木学会	土木学会地震工学委員会 地震被害調査 小委員会編「2018年北海道胆振東部地震・ 大阪府北部の地震被害調査報告書」, 地 震被害調査シリーズ2, No.3, pp.62-69.
(学術論文) 平成30年7月豪雨時の避難開始に関する一 考察～岡山県の事例～	単著	2019年	土木学会西部支部	奥村与志弘, 第18回都市水害に関するシ ンポジウム講演論文集, pp.7-13, 2019.
建物に作用する津波外力に対する周辺建物 の影響	共著	2019年	土木学会	奥村与志弘, 坂東直樹, 四方寿, 米山望, 清野純史, 土木学会論文集B2 (海岸工 学), Vol.75, No.2, I_871-I_876. 査読有
Numerical Analysis of Liquefaction of Sandy Ground Induced by Tsunami	共著	2019年	ISOPE	Yoshihiro Okumura, Ryosuke Kato, Fusao Oka, Proceedings of the Twenty- ninth International Ocean and Polar Engineering Conference (29th ISOPE) pp.3218-3225, 2019, CD-ROM. 査読有
(その他, 論考・研究資料等)				
災害多発時代を生き抜く知恵②	単著	2019年2月15日	日本ボイラ協会	ボイラ・ニュース, 2019年2月号, pp.6.
災害多発時代を生き抜く知恵③	単著	2019年4月15日	日本ボイラ協会	ボイラ・ニュース, 2019年4月号, pp.5-6.
災害多発時代を生き抜く知恵④	単著	2019年7月15日	日本ボイラ協会	ボイラ・ニュース, 2019年7月号, pp.6-7.
災害多発時代を生き抜く知恵⑤	単著	2019年9月15日	日本ボイラ協会	ボイラ・ニュース, 2019年9月号, pp.6-7.
災害多発時代を生き抜く知恵⑥ (最終回)	単著	2019年12月15日	日本ボイラ協会	ボイラ・ニュース, 2019年12月号, pp.3.
防災意識に頼らぬ仕組みづくり	単著	2019年1月15日	産経新聞社	『産経新聞』夕刊3面, 関大 社会安全学 部リレーコラム
ポジティブな未来に目を向けて	単著	2019年4月15日	産経新聞社	『産経新聞』夕刊3面, 関大 社会安全学 部リレーコラム
「安全・安心の価値」生む企業必要	単著	2019年8月19日	産経新聞社	『産経新聞』夕刊3面, 関大 社会安全学 部リレーコラム
暮らしに開拓の大きな原野	単著	2019年12月16日	産経新聞社	『産経新聞』夕刊3面, 関大 社会安全学 部リレーコラム
ブロック塀はなぜ倒壊したのか	単著	2019年4月	地域安全学会	地域安全学会ニューズレター, 2019年4 月号, 寄稿, No.107, pp.15-19.
企業が変わる! 新時代の防災・減災	共著	2019年7月1日	みどり会	会報誌MIDORI, 第281号(夏号), pp.14- 19.
持続力のある取り組み	単著	2019年9月11日	朝日新聞社	『朝日新聞』広告記事, 子ども新聞2019寄 稿文.
大阪府北部地震の教訓	単著	2019年12月27日	日本地震工学会	JABE NEWSLETTER, 第8巻, 第3 号, 2019年12月号, pp.4.
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表)				
日常生活における徒歩移動距離と避難場所 までの距離感の関係に関する一考察	共同	2019年9月21日	自然災害学会	奥村与志弘, 石川雄規, 山田周斗, 第38 回自然災害学会学術講演会. I-3-4, 釧路 市生涯学習センター (北海道・釧路市).
津波避難訓練時の空撮映像に見られる避難 開始の課題——南あわじ市阿万中西地区を 対象として——	共同	2019年9月21日	自然災害学会	土肥裕史, 奥村与志弘, 伊藤利政, 第38 回自然災害学会学術講演会. I-3-4, 釧路 市生涯学習センター (北海道・釧路市).
(招待講演)				
パネルディスカッション「今, 私が伝えた い??こと」コーディネーター	共同	2019年1月12日	人と防災未来センタ ー・京都大学防災研 究所	災害メモリアルアクション KOBE2019, 人と防災未来センター
阪神・淡路大震災24年 大阪府北部地震か ら何を学ぶべきか	単独	2019年1月15日	神戸市教育委員会	第2回神戸市防災教育担当者研修会・講 演会, 神戸市立科学技術高等学校
大阪北部地震から何を学ぶべきか——南海 トラフ巨大地震に向けて——	単独	2019年1月20日	和歌山市	平成30年度市民防災大学講座, 和歌山市 消防庁舎

研究業績

南海トラフ地震・津波発生メカニズムと内陸地震について ― 巨大災害多発時代をどう生き抜く ―	単独	2019年 2月16日	兵庫県広域防災センター	平成30年度ひょうご防災リーダー講座、兵庫県広域防災センター講堂
大阪府北部地震を振り返る	単独	2019年 3月20日	NPO 法人大規模災害対策研究機構	2018年度(平成30年度)第12回大規模災害対策セミナー、関西大学梅田キャンパス
A Resilient Society Against a Mega Disaster	単独	2019年 4月 8日	Institut Teknologi Nasional (ITENAS)	Seminar Mansoer Wiratmadja 2019, Bandung.
A Resilient Society Against a Mega Disaster	単独	2019年 4月 9日	Institut Teknologi Bandung (ITB)	Public Lecture on Oceanography, Bandung.
おおさかを襲った2つの平成の地震と次の時代の安全・安心社会	単独	2019年 5月29日	関西大学梅田キャンパス	2019年度関西大学おおさか文化セミナー、関西大学梅田キャンパス
東日本大震災で起きたこと・起きていること	単独	2019年 6月 9日	朝日新聞社	子ども新聞プロジェクト事前授業、朝日新聞名古屋本社
大阪府北部地震における人的被害と防災・減災	単独	2019年 6月25日	関西地震観測研究協議会(関震協)	地震防災フォーラム2019、毎日インテシオ(大阪市)
災害に強く生きる	単独	2019年 6月27日	田原市教育委員会	田原市教育委員会「防災キャンプ事業」特別授業 WS有、田原市立伊良湖岬小学校
防災・減災の新時代の幕開け「北風の防災」から「太陽の防災」へ	単独	2019年 6月27日	田原市教育委員会	田原市教育委員会「防災キャンプ事業」特別授業、田原市立南部小学校
安全・安心社会に向けた新時代のアプローチ	単独	2019年 7月 5日	奈良県住宅・建築物耐震化等促進協議会	講演会、ならまちセンター
南海トラフ大地震を国難にしないために	単独	2019年 7月 9日	関西大学社会安全学部	2019年度大阪連続セミナー、関西大学梅田キャンパス
災害に強く生きる	単独	2019年 7月25日	田原市教育委員会	田原市教育委員会「防災キャンプ事業」特別授業 WS有、田原市立清田小学校
International Workshop for Young Engineers 「When a Mega Disaster Strikes... How would you respond if you were a mayor?」	共同	2019年 9月 3日	土木学会「留学生グループ」	香川県社会福祉総合センター
日本地震学会・日本地震工学会合同パネルディスカッション「南海トラフ巨大地震」パネリスト	共同	2019年 9月18日	日本地震学会・日本地震工学会	日本地震工学会・大会2019、京都大学百周年時計台記念館大ホール
2019大規模津波防災総合訓練、解説	共同	2019年11月 2日	国土交通省・和歌山県・大阪府・和歌山市・堺市	2019大規模津波防災総合訓練、和歌山下津港
地震のしくみと被害	単独	2019年11月 9日	熊本県益城町	防災リーダー養成講座 in ましき、益城町交流情報センター
高層マンションにおける防災～知っておきたい高層マンションの危険と備えと対策～	単独	2019年11月10日	ローレススクエア高槻自主防災会	防災講演会、ローレススクエア高槻
災害に強いまちづくりに自動販売機？新しい時代の防災のカタチ『国難災害の救世主はあなたの会社かもしれない』	単独	2019年11月16日	関西大学	2019年度秋学期関西大学第30回高槻ミュージックキャンパス公開講座、関西大学高槻ミュージックキャンパス
国難災害と企業	単独	2019年12月17日	経営倫理実践研究センター(BERC)	BERC 関西西部会・講演、関西大学梅田キャンパス
南海トラフ地震・津波発生メカニズムと内陸地震について ― 巨大災害多発時代をどう生き抜く ―	単独	2019年12月21日	兵庫県広域防災センター	令和元年度ひょうご防災リーダー講座、兵庫県広域防災センター講堂
資金制度・研究費名	役割(代表・分担)	期間	2019年度の研究経費(期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
文部科学省科学研究費補助金・基盤研究(A)	分担	2017～2019年	500 (2100)	内陸型地震と海溝型地震の双方に対応できる社会インフラの頑強・強靱化とその定量評価
文部科学省科学研究費補助金・基盤研究(B)	分担	2017～2019年	350 (2150)	激甚被災地探索を目的とした津波波源推定への機械学習の適用可能性
首都圏を中心としたレジリエンス総合力向上プロジェクト	分担	2017～2021年	0	首都圏を中心としたレジリエンス総合力向上に資するデータ活用に向けた連携体制の構築
関西大学拠点形成支援経費	分担	2019～2020年	0	大規模地震発生時の燃料供給ネットワーク構築に関する研究

以下、フリー記入
<p>(所属学会)</p> <p>日本土木学会 日本自然災害学会 日本災害情報学会 日本地震学会 地域安全学会 AGU (アメリカ地球物理学連合)</p>
<p>(社会貢献活動)</p> <p>1. 学会</p> <p>土木学会 地震工学委員会『土木学会地震工学論文集編集小委員会』委員 土木学会 海岸工学委員会『津波作用に関する研究レビューおよび活用研究小委員会』委員, WG1 主査 土木学会 国際部門国際センター『留学生グループ』委員 日本自然災害学会『学術委員会』委員 地震工学会『日本地震工学会・大会 2019実行委員会』委員 The IUGG Joint Tsunami Commission Member</p> <p>2. 地方自治体</p> <p>兵庫県『災害時における住民避難行動に関する検討会』委員 岡山県『岡山県「平成30年7月豪雨」災害検証委員会』委員 兵庫県 教育委員会『学校安全(防災)総合支援事業』学校防災アドバイザー 南あわじ市『福良地区円卓会議』座長 田原市『愛知県田原市防災会議』委員 田原市 教育委員会『田原校区みんな参加の防災キャンプ実行委員会』アドバイザー 草津市 老上西学区まちづくり協議会『草津市老上西学区地区防災計画策定』アドバイザー</p> <p>3. その他の委員など</p> <p>人と防災未来センター『災害メモリアルアクション神戸 実行委員会』委員 ひょうご震災記念21世紀研究機構『南海トラフ地震に備える政策研究』研究会委員 朝日新聞名古屋本社・日本赤十字社『子ども新聞プロジェクト』アドバイザー NPO 法人 大規模災害対策研究機構 理事</p>
<p>(客員教員・非常勤講師)</p> <p>愛媛大学 客員准教授 神戸学院大学 現代社会学部 非常勤講師 京都大学 防災研究所 非常勤講師</p>
<p>(報道・取材協力)</p> <p>H31.04.25: 建設通信新聞「防災の恩恵受けられる社会」9面, 特集「建設産業界が団結 関西の国土強靱化」 R01.06.11: 河北新報「大阪北部地震 全撤去 悲劇繰り返さぬ」朝刊19面. R01.06.13: NHK ラジオ「関西ラジオワイド 防災コラム『大阪北部地震1年』」(17時台約10分) R01.06.17: NHK (関西)「大阪北部地震1年 進まない修繕」, コメント. R01.07.01: 産経新聞「関大セミナー「危機の時代」『地震 国難にしないために』」朝刊20面. R01.07.12: 建設通信新聞「大阪北部地震から1年『ブロック塀倒壊』が残したもの,『後回し』の課題 どう向き合う」第2部5面. R01.09.07: ラジオ大阪「たつをの1 day グッデイ『学生たちへ—本質を見抜く力—』」(10時台約10分) R01.10.15: 日本放送(全国)「情報ライブ ミヤネ屋」13:55~15:50(生放送) 台風19号関連 スタジオ解説 R01.12.06: NHK(全国)「NHK キャンペーン災害列島 生きるスキル▽巨大地震 あなたの町の“地域リスク”」19:30~20:42, 出演・取材協力</p>

研 究 業 績

■ 桑 名 謹 三

以下、フリー記入

(所属学会)

日本保険学会 日本公共政策学会 日本経済政策学会 環境経済・政策学会 環境法政策学会 環境科学会 法と経済学会 PL研究学会
日本私法学会

■ 河野和宏

著書、学術論文等の名称	単著・共著・ 分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(その他、論考・研究資料等) 巻頭言：情報セキュリティ・ITリテラシー の重要性を今一度考えてみる	単著	2019年3月	関西大学インフォメーションテクノロジーセンター	関西大学インフォメーションテクノロジーセンター年報2017, No.8, P1-2 (査読なし)
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表) 映像改ざん検出における時空間特徴量の検証	共同	2019年3月13日	電子情報通信学会	電子情報通信学会技術研究報告, EMM 2018-104, P67-72, 沖縄県青年会館 (大城将健, 河野和宏, 馬場口登) (査読なし)
規範的影響による同調行動を考慮した違法コンテンツの利用抑制の検討	共同	2019年7月24日	電子情報通信学会	電子情報通信学会技術研究報告, EMM 2019-50, P305-310, 高知工科大学 (山口央貴, 河野和宏) (査読なし)
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	2019年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金) 日本学術振興会・科学研究費補助金・基盤研究 (C)	代表	2018~2020	800,000円 (2,300,000円)	攻防両視点から学習可能な情報セキュリティ・モラル教育ツールの開発
日本学術振興会・科学研究費補助金・基盤研究 (S)	連携研究者	2016~2020	0円 (0円)	メディアクローン攻撃を防御するコミュニケーション系
日本学術振興会・科学研究費補助金・基盤研究 (B)	分担研究者	2017~2019	350,000円 (2,150,000円)	激甚被災地探索を目的とした津波波源推定への機械学習の適用可能性
日本学術振興会・科学研究費補助金・基盤研究 (C)	分担研究者	2018~2021	235,142円 (405,000円)	中国における災害時パニックおよび災害時クレーズの発生要因についての研究
以下、フリー記入				
(所属学会) 電子情報通信学会 (IEICE) 情報処理学会 (IPSJ) 地域安全学会 (ISSS) 日本信頼性学会 (REAJ) 公益事業学会 (JSPU) The Institute of Electrical and Electronics Engineers (IEEE) Association for Computing Machinery (ACM)				
(社会貢献活動) 電子情報通信学会, マルチメディア情報ハイディング・エンリッチメント研究専門委員会 (EMM研), 幹事補佐 (2019年4月1日~) 電子情報通信学会, 情報・システムサイエティ和文論文誌編集委員会, 編集委員 (2019年4月1日~) 吹田市個人情報保護審議会委員 (2019年10月~) 関西大学社会安全学部連続セミナー, 危機の時代「狙われる企業とSNSの落とし穴」(2019年5月28日) 高槻市主催, 令和元年度夏休み子ども大学「指紋の不思議な世界——指紋を調べてみよう・作ってみよう——」(2019年7月27日)				
(その他業績として記載を希望する事項) 情報処理安全確保支援士 (登録番号: 015391)				

研 究 業 績

■ 小 山 倫 史

著書、学術論文等の名称	単著・共著・ 分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(学術論文) 摩擦構成則の陰的積分アルゴリズムを導入した不連続変形法 (DDA) の開発	共著	2019年 8 月	土木学会	橋本涼太, 菊本統, 小山倫史, 土木学会論文集 C, Vol.75, No.3, pp.336-348 (査読有り)
打継目移動制限装置による地震対策を実施した無筋コンクリート橋脚の解析的検討および試験施工	共著	2019年10月	日本材料学会	坂岡和寛, 橋本涼太, 小山倫史, コンクリート構造物の補修, 補強, アップグレード論文報告集, 第19巻, pp.113-118 (査読有り)
(その他, 論考・研究資料等) 打継目移動制限装置による地震対策を実施した無筋コンクリート橋脚の解析的検討および試験施工	共著	2019年10月	西日本旅客鉄道株式会社 構造技術室	構造技術資料, Vol.8, pp.3-26, 坂岡和寛, 荒巻智, 橋本涼太, 小山倫史 (査読有り)
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表) Fundamental study on the dynamic behavior of Japanese castle masonry wall using NMM-DDA	共同	2019年 5月7~11日	ISRM (国際岩の力学学会)	Sueoka, T., Hashimoto, R., Kikumoto, M. and Koyama, T. In. Proc. of 2019 Rock Dynamics Summit in Okinawa, Bankoku Shinryokan, Nago, Okinawa, Japan, pp.537-542 (査読有り)
東北地方太平洋沖地震により被災した無筋コンクリート橋脚の調査および再現解析について	共同	2019年 7 月	日本コンクリート工学会	坂岡和寛, 荒巻智, 小山倫史, 橋本涼太, コンクリート工学年次論文集, Vol.41, No.2, pp.1021-1026 (査読有り)
福井市高須町における OSV を用いた住民参加型の斜面監視システムの構築の試み	共同	2019年 7月16~18日	地盤工学会	小山倫史, 近藤誠司, 芥川真一, 小林泰三, 佐藤毅, 中田勝行, 下嶋一幸, 第54地盤工学研究発表会講演概要集, 大宮ソニックシティ, さいたま市, 埼玉県, pp.1985-1986.
現地雨量計測による土砂災害警戒情報の高精度化に関する試み — 福井市高須町の事例	共同	2019年 7月16~18日	地盤工学会	小山倫史, 近藤誠司, 芥川真一, 小林泰三, 佐藤毅, 中田勝行, 下嶋一幸, 第54地盤工学研究発表会講演概要集, 大宮ソニックシティ, さいたま市, 埼玉県, pp.1977-1978.
3次元レーザー点群を用いた平橋石垣の変状解析	共同	2019年 7月16~18日	地盤工学会	桑島流音, 田中里歩, 小山倫史, 菊本統, 第54地盤工学研究発表会講演概要集, 大宮ソニックシティ, さいたま市, 埼玉県, pp.1133-1134.
現地計測に基づいた道路の裏面における道路規制規準の検討	共同	2019年 7月16~18日	地盤工学会	館野祐一郎, 藤本将光, 小山倫史, 鳥居宣之, 鏡原聖史, 第54地盤工学研究発表会講演概要集, 大宮ソニックシティ, さいたま市, 埼玉県, pp.1985-1986.
国道の通行規制時における土壌雨量指数と体積含水率の関係	共同	2019年 7月16~18日	地盤工学会	小田和広, 鳥居宣之, 藤本将光, 小山倫史, 小泉圭吾, 第54地盤工学研究発表会講演概要集, 大宮ソニックシティ, さいたま市, 埼玉県, pp.1771-1772.
拡張版 GNS を用いた東日本大震災前後の岩手・宮城・福島県の自然災害リスクの評価	共同	2019年 9月3~5日	土木学会	梶谷稜和, 向井友亮, 小山倫史, 伊藤和也, 菊本統, 土木学会第74回年次学術講演会講演概要集, 香川大学, 高松市, 香川県, pp.IV-141-1-2
集中豪雨時における雨量, 土壌雨量指数と体積含水率の関係	共同	2019年 9月3~5日	土木学会	小田和広, 鳥居宣之, 小山倫史, 藤本将光, 小泉圭吾, 土木学会第74回年次学術講演会講演概要集, 香川大学, 高松市, 香川県, pp.III-105-1-2.
道路に近接した斜面地におけるサクシオン計測と解析的評価の事例	共同	2019年 9月3~5日	土木学会	鏡原聖史, 坂東聡, 鳥居宣之, 藤本将光, 小田和広, 小山倫史, 小泉圭吾, 土木学会第74回年次学術講演会講演概要集, 香川大学, 高松市, 香川県, pp.III-106-1-2

Simple analytical model for ultimate bearing capacity estimation of historic masonry structure foundation	共同	2019年 10月14～18日	国際地盤工学会	Hashimoto, R. Koyama, T. and Kikumoto, M. In. Proc of Asian Regional Conf. on Soil Mechanics and Geotechnical Engineering, Taipei, Chinese Taipei (査読有り)
Experimental and Numerical Studies on the Effect of the Movement Restraining Devices for the Construction Joint on the Seismic Response of Plain Concrete Piers	共同	2019年10月28 ～11月2日	Railway Technical Research Institute	Kazuhiro SAKAOKA, Masayuki OOTSUBO, Kazunori WADA, Ryota HASHIMOTO, Tomofumi KOYAMA. In: Proc. The 12th World Congress on Railway Research, Tokyo International Forum, Tokyo, OP_10_3 (査読有り)
山間集落における住民参加型斜面計測・モニタリングシステムの構築に関する研究 — 福井市高須町的事例	共同	2019年11月1日	地盤工学会関西支部	小山倫史, 近藤誠司, 小林泰三, 芥川真一, 佐藤毅, 中田勝行, 下嶋一幸. Kansai Geo-Symposium 2019—地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム—論文集, 関西大学100周年記念会館, 吹田市, 大阪府, pp.155-160 (査読有り)
GNSを用いた広島県の市区町村における土砂災害リスクの経年評価	共同	2019年11月1日	地盤工学会関西支部	梶谷姿和, 小山倫史, 伊藤和也, 菊本統. Kansai Geo-Symposium 2019 —地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム—論文集, 関西大学100周年記念会館, 吹田市, 大阪府, pp.161-165 (査読有り)
連続雨量に基づく通行規制・解除基準と土壌雨量指数によるその比較	共同	2019年11月1日	地盤工学会関西支部	小田和広, 鳥居宣之, 小山倫史, 小泉圭吾, 藤本将光. Kansai Geo-Symposium 2019 —地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム—論文集, 関西大学100周年記念会館, 吹田市, 大阪府, pp.121-126 (査読有り)
現地モニタリング結果を用いた土砂災害危険度評価に関する研究	共同	2019年11月1日	地盤工学会関西支部	館野祐一郎, 藤本将光, 小山倫史, 鏡原聖史, 鳥居宣之. Kansai Geo-Symposium 2019—地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム—論文集, 関西大学100周年記念会館, 吹田市, 大阪府, pp.143-146 (査読有り)
Deformation analysis of stone walls in Kumamoto Castle after the Kumamoto earthquake -An example of Uto and Hira turret.	共同	2019年 12月1～4日	ISRM (国際岩の力学学会)	Tanaka, R., Koyama, T., Kuwajima, R., Hashimoto, R. and Kikumoto, M.In. Proc. of YSRM 2019: The 5th ISRM Young Scholars' Symposium on Rock Mechanics & REIF 2019: International Symposium on Rock Engineering for Innovative Future, Ginowan, Okinawa, Japan, paper ID: 2-2-6, pp.1-6 (査読有り).
Evaluation of natural disaster risk at municipal level using extended GNS - an example of Kinki region, Japan.	共同	2019年 12月1～4日	ISRM (国際岩の力学学会)	Kajitani, S., Koyama, T., Ito, K. and Kikumoto, M.In. Proc. of YSRM 2019: The 5th ISRM Young Scholars' Symposium on Rock Mechanics & REIF 2019: International Symposium on Rock Engineering for Innovative Future, Ginowan, Okinawa, Japan, paper ID: 2-6-5, pp.1-6 (査読有り).
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	2019年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金) 国土交通省近畿地方整備局 新都市社会技術融合創造研究会	分担	2019～2021年	200 (15,000)	土壌水分量を考慮した斜面監視システムの実装
以下、フリー記入				
(所属学会) 土木学会 地盤工学会 資源・素材学会				

研 究 業 績

<p>岩の力学連合会 地下水学会 地すべり学会 計算工学会 地域安全学会 文化財保存科学会</p>
<p>(社会貢献活動)</p> <p>土木学会, 岩盤力学委員会 岩盤斜面研究小委員会, 幹事長 (部会2) 土木学会, 岩盤力学委員会 岩盤動力学に関する研究小委員会, 委員 土木学会, 岩盤力学委員会 論文小委員会, 委員 土木学会, 岩盤力学委員会 ILC 施設計画評価小委員会, 委員 土木学会, 土木学会論文集 F2 分冊編集小委員会兼地下空間シンポジウム表彰委員会, 委員長 土木学会, 地下空間研究委員会 維持管理小委員会, 委員 国際地盤工学会アジア地域技術委員会 ATC19 (Geo-Engineering for Conservation of Cultural Heritage and Historical Site in Asia), 委員 地盤工学会, Soils and Foundations, 幹事委員 地盤工学会関西支部, 斜面災害のリスク低減に関する研究委員会, 利活用・教育部会 部長 International Society for Rock Mechanics (ISRM), Commission on Discontinuous Deformation Analysis (DDA Commission), member International Society for Rock Mechanics (ISRM), Commission on Grouting, member 岩の力学連合会, 電子ジャーナル委員会, 委員 岩の力学連合会, JSRM 賞選考委員会, 委員 国土交通省近畿地方整備局, 道路防災ドクター 国土交通省近畿地方整備局, トンネルアドバイザー 国土交通省近畿地方整備局, 技術スペシャリスト会議 トンネル技術研究会, 委員 近畿建設協会, 土木と AI 検討委員会, 副委員長 阪神高速道路技術センター, 土木構造物点検診断技術者資格認定委員会, 委員 阪神高速道路技術センター, 土工構造物検討会, 委員 原子力発電環境整備機構 (NUMO), 技術アドバイザー委員会, 委員 原子力環境整備促進・資金管理センター, 検討委員会 分野別委員会 (地質環境), 委員</p>
<p>(その他業績として記載を希望する事項)</p> <p>【記事掲載】「「想定外」備えの見直し必要」, 産経新聞, 2019年10月21日, 夕刊 3面「関大 社会安全学部 リレーコラム」 【記事掲載】「住民自ら斜面の危険度把握を」, 産経新聞, 2019年 5月20日, 夕刊 3面「関大 社会安全学部 リレーコラム」 (新聞コメント) 読売新聞, 2019年 4月19日, 朝刊33面「熊本城 石垣復旧あと20年」「原状回復へ 最新工法使えず」レーザーを使用して石垣の変形を見つける研究について 【記事掲載】「斜面の「水」が地すべりの鍵」, 産経新聞, 2019年 2月19日, 夕刊 3面「関大 社会安全学部 リレーコラム」 【記事掲載】「災害の兆候 住民自ら観測」「路肩のずれ・斜面の変化 簡易装置で」, 朝日新聞 (西部版), 2019年 2月21日, 朝刊28面 【記事掲載】「防災その先へ④ 最新技術」前兆を可視化 意識変える」, 産経新聞, 2019年 1月 9日, 朝刊 1面</p>

■ 近藤 誠 司

著書、学術論文等の名称	単著・共著・ 分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(学術論文) 災害復興をめぐることばの諸相——復興ワ ードマップ研究会による基礎的考察——	共著	in printing	災害復興学会	災害復興学会誌「復興」第22号(近藤誠 司・宮本匠・石原凌河・木戸崇之・李勇 昕・宮前良平・大門大朗・立部知保里)
熊本地震時における外国人留学生の情報取 得行動	共著	2019年4月	関西大学社会安全学 部	社会安全学研究第9巻, pp23-30。(近藤 誠司・平山姿彩)
(その他、論考・研究資料等) 防災 校内放送で学ぶ 防災教育における心のレジリエンス	単著 単著	2019年1月16日 2019年3月	読売新聞 初等教育研究会	寄稿(「考えるサブリ」シリーズ) 教育研究3月号, p.54-55.
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表) 地区防災計画策定事業における“大学人” の役割——BACEVモデルによる基礎的考 察——	単独	2019年3月2日	地区防災計画学会	第5回大会, 於・大阪市立大学(近藤誠 司)
CATVを通した防災力向上キャンペーンの 効果——京丹波町におけるアクション・リ サーチ——	共同	2019年3月2日	地区防災計画学会	第5回大会, 於・大阪市立大学(近藤誠 司・尾山諒太・西村公貴)
津波避難アナウンスメントに関する基礎的 考察——情報受信者を対象とした調査報告 ——	共同	2019年3月2日	地区防災計画学会	第5回大会, 於・大阪市立大学(福本晋 悟・近藤誠司)
多様な主体を巻き込んだ防災力向上策 ——京丹波町ケーブルテレビの取組から——	共同	2019年3月2日	地区防災計画学会	第5回大会, 於・大阪市立大学(西村公 貴・近藤誠司)
限界集落における地域防災力の向上策 ——福井市高須集落 防災瓦版「たかすい かす」の試行——	共同	2019年3月2日	地区防災計画学会	第5回大会, 於・大阪市立大学(近藤誠 司・谷岡茜・廣瀬友乃・小山倫史)
地区防災計画策定事業による住民の意識変 容——草津市山田小学校区3年目の事業評 価——	共同	2019年3月2日	地区防災計画学会	第5回大会, 於・大阪市立大学(近藤誠 司・谷内昭洋・上田圭志)
校内放送を活用した持続的な防災学習の教 育的效果——心のレジリエンスに着目して——	共同	2019年9月7日	安全教育学会	第20回大会, 於・山形大学(近藤誠司・志 水麻佑子)
難病患者・障害者ための災害対応計画に関 する検討——兵庫県尼崎市「防災ぐっども っとカルテ」プロジェクト——	共同	2019年9月21日	自然災害学会	第38回, 於・釧路市生涯学習センター(近 藤誠司・安田結吏)
“身近なお手本”がもたらす防災行動の促進 効果——京丹波町CATV:「安心ほっとさ ん」の影響分析——	共同	2019年10月19日	災害情報学会	第21回, 於・かがわ国際会議場(近藤誠 司・押井菜摘・西村公貴・趙鎮杓)
観光復興における“アニメの聖地巡礼”効果 分析——茨城県大洗町「ガルバン」の事例から ——	共同	2019年10月19日	災害情報学会	第21回, 於・かがわ国際会議場(清水洋 希・近藤誠司)
津波避難アナウンスメントのありかたに関 する考察——情報の受信者を対象とした調 査から——	共同	2019年10月19日	災害情報学会	第21回, 於・かがわ国際会議場(福本晋 悟・近藤誠司)
CATVを通した防災力向上キャンペーン—— 京丹波町におけるアクション・リサーチ——	共同	2019年10月19日	災害情報学会	第21回, 於・かがわ国際会議場(趙鎮杓・ 尾山諒太・近藤誠司・西村公貴)
災害報道における科学サイエンスのプレゼ ンス——「クローズアップ現代+」の内容 分析——	共同	2019年10月19日	災害情報学会	第21回, 於・かがわ国際会議場(徐浩展・ 近藤誠司)
災害報道従事者の対応力向上策の検討～ 「災害報道版クロスロード」の試行～	共同	2019年10月19日	災害情報学会	第21回, 於・かがわ国際会議場(董夢然・ 近藤誠司)
復興をめぐることばの特性、変容、課題～ 復興ワードマップ研究会の報告(2)～	共同	2019年11月9日	災害復興学会	2019年度学会大会(鳥取大会), 於・鳥取 大学(近藤誠司・宮本匠・石原凌河・李勇 昕・大門大朗・宮前良平・立部知保里)
(招待講演) 草津市山田学区防災意識全世帯調査報告	単独	2019年1月25日	山田学区まちづくり 協議会防災部会	草津市山田学区地区防災計画策定委員 会, 草津市山田学区まちづくりセンター

研 究 業 績

限界集落でハイブリッド防災——福井高須集落・文理融合プロジェクト——	共同	2019年1月30日	関西大学広報課	関西大学記者懇談会，関西大学梅田キャンパス（近藤誠司・小山倫史）
学びとつながりの交流会 話題提供	単独	2019年2月5日	尼崎居宅介護支援事業所連絡会	特別養護老人ホーム西長洲荘
CATVにおける 防災コンテンツの共同制作～地域防災力向上プロジェクト～	共同	2019年2月19日	京丹波町	平成30年度 1まち1キャンパス事業報告会，京丹波町議場
京丹波町・三者意見交換会 総括コメント	単独	2019年2月19日	京丹波町	三者（区長会・民生児童委員・消防団）意見交換会，京丹波町役場
みんなで，ほうさい！ きがる一ちんのススメ	単独	2019年2月26日	尼崎市民生児童委員協議会連合会	尼崎市民生児童委員協議会連合会 指導者研修会，尼崎市商工会議所
防災の学び合い～我が事にする，我々事にする～	単独	2019年3月1日	宝塚小学校	宝塚小学校教員研修，宝塚小学校
災害情報を賢く活用する～インクルーシブ防災って，何？～	単独	2019年3月23日	ひょうご防災研究会	第3回 地域で支える防災研修，高砂市ユアアイ帆つとセンター
Diversity & Inclusion みんなのほうさい	単独	2019年4月20日	関西大学校友会福島支部	関西大学東北ブロック福島支部総会，東京第一ホテル新白河
“防活”しよう！ Let's join forces against disasters!	単独	2019年5月13日	京都府立須知高校	須知高校防災プロジェクト特別授業，須知高校
みんなで取り組む地域防災～我が事に，我々事に～	単独	2019年6月9日	京丹波町区長会	平成31年度 京丹波町区長会全体研修会，京丹波町中央公民館
命を守る防災の知恵～災害情報活用術～	単独	2019年6月23日	関西大学女子秀麗会	第42関西大学女子秀麗会総会，ホテルシティプラザ大阪
データを吟味する！	単独	2019年7月7日	京都府立須知高校	須知高校防災プロジェクト特別授業，須知高校
京丹波町 防災力向上プロジェクト 成果報告 in 質美	共同	2019年7月15日	京丹波町質美振興会	京丹波町質美振興会，京丹波町質美振興センター
大学ってどんなところ？	共同	2019年7月18日	和歌山県広川町立広小学校	和歌山県広川町立広小学校6年生特別授業
防災教育と安全管理の充実化を目指して～みんなが，みんなで～	単独	2019年7月23日	高槻市芝谷中学校PTA	高槻市芝谷中学校区人権教育セミナー
災害対応力の向上をめざして 民生委員・児童委員の心構え	単独	2019年7月25日	南丹市	令和元年度 南丹船井地区民生児童委員協議会全員研修会，南丹市南丹保健所
PowerPointの活用術とプレゼンテーションスキルアップ講座	単独	2019年8月5日	京都府立須知高校	須知高校防災プロジェクト特別授業，須知高校
人々の安全を科学する～見て，話す（災害情報）～	単独	2019年8月9日	関西大学	社会安全学セミナー2019，関西大学ミューズキャンパス
災害報道版クロスロード演習	単独	2019年8月18日	関西なまずの会	関西なまずの会・報道合宿，京都大学阿武山観測所
みんなで，ほうさい！ きがる一ちんのススメ	単独	2019年8月27日	尼崎市あこや学園	尼崎市尼崎市手をつなぐ育成会の幼児期・学齢期研修会，尼崎市あこや学園
災害報道現場でのジレンマ クロスロード演習で考える	単独	2019年8月30日	日本記者クラブ	2019年日本記者クラブ記者研修会 災害報道実践講座，日本記者クラブ10階ホール
みんなのほうさい	単独	2019年9月1日	尼崎市	尼崎市アルカイク防災フェス，アルカイクボール（ポスター）
みんなのほうさい～いのち輝くために～	単独	2019年9月1日	尼崎市西長洲荘	尼崎市西長洲荘地域健康サロン 防災の日セミナー，特別養護老人ホーム西長洲荘
学校防災の要諦～北風と太陽の弁証法～	単独	2019年9月4日	神戸市立真陽小学校	真陽小学校教職員研修，神戸市立真陽小学校図書室
インクルーシブ防災ってどんなこと？～日吉台さらなる一歩に向けて～	単独	2019年9月14日	高槻市日吉台コミュニティ協議会	令和元年度 第2回防災福祉連絡会，しんわ会館
いのちを守るためのポジティブ情報活用術——ラストワンマイル問題を超克する——	単独	2019年10月9日	茨城大学 ICAS	茨城豪雨災害対策ワークショップ，茨城大学
いのちを守るための災害情報	単独	2019年10月21日	高槻市教育委員会	第2回高槻市学校安全推進責任者会議，教育会館3階 第2研修室
地域の暮らしを守る 安全・安心な社会の構築	単独	2019年10月25日	全国社会教育委員連合会	第61回全国社会教育研究大会兵庫大会，神戸ポートピアホテル
草津市山田学区防災訓練講習	単独	2019年11月10日	草津市山田学区まちづくり協議会	草津市山田学区防災訓練，山田学区まちづくりセンター

社会安全学研究 第10巻

みんなのぼうさい	共同	2019年11月10日	高槻市日吉台コミュニティ協議会	日吉台コミュニティ文化祭, 日吉台小学校(ポスター)
みんなのぼうさい～ひとりひとりの安全・安心に寄り添う～	単独	2019年11月22日	高槻市教育委員会	高槻市人権ばらえていセミナー, 高槻市総合センター
巨大災害「自律と連携」で乗り越える	単独	2019年11月23日	NHK 和歌山放送局	守る!わかやま防災シンポジウム, 和歌山信愛女子短期大学セシリアホール
マンションコアティ 防災意識に関する全世帯調査報告	単独	2019年12月6日	高槻市日吉台マンションコアティ	藤和コアティ高槻ハイタウン理事会, マンションコアティ集会所
いのちを守るためのポジティブ情報活用術 — インクルーシブ防災の観点から —	単独	2019年12月7日	武庫川女子大学	武庫川女子大学・鳴尾連合自治会第3回防災勉強会, 武庫川女子大学
阪神・淡路大震災から25年 災害報道を問い直す	単独	2019年12月14日	社会貢献学会	社会貢献学会第10回記念大会公開シンポジウム, 神戸学院大学ポートアイランドキャンパス
みんなのぼうさい!! 知恵と工夫で, あなたも太陽に	単独	2019年12月15日	尼崎市難病患者団体連絡協議会	第22回尼難連講演交流会要援護者災害支援シンポジウムV, 尼崎市立すこやかプラザ多目的ホール
巨大災害に立ち向かうために～学校の安全管理の要諦～	単独	2019年12月16日	大阪府立大手前高校	大阪府立大手前高校・全日制・定時制教職員研修, 大手前高校視聴覚教室
資金制度・研究費名	役割(代表・分担)	期間	2019年度の研究経費(期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(C)・17K00471	代表	2017年度～2019年度	910千円	地域防災活動を推進するローカルメディアの創発
京都府「1まち1キャンパス事業」	代表	2016年度～2019年度	600千円	CATVにおける防災コンテンツの共同制作による地域防災力向上支援プロジェクト
日本自然災害学会 緊急災害調査補助	代表	2018年度～2019年度	90千円	大阪北部地震と西日本豪雨災害時における民生・児童委員の初動のありかたに関する実態調査
関西大学 特別奨励研究	代表	2019年度	300千円	限界集落における防災意識の向上策に関する研究
尼崎市支え合いを育む人づくり支援事業	代表	2019年度	100千円	難病患者・障害児者の防災力向上プロジェクト
日本災害復興学会研究会助成	代表	2019年度	300千円	復興ワードマップ研究会
関西大学 2019年度「地域連携活動に対する補助事業」	代表	2019年度	100千円	校内放送を活用した学習支援プロジェクト
JR西日本・あんしん社会財団研究助成	分担	2019年度	830千円	歴史災害を題材とした逆ベクトル型防災教育プログラムの開発と多面的な効果の検証
以下、フリー記入				
(所属学会)				
日本自然災害学会				
日本災害情報学会(編集委員・編集幹事)				
日本災害復興学会(編集委員)				
地区防災計画学会(幹事)				
日本安全教育学会				
日本グループ・ダイナミックス学会				
日本質的心理学会				
社会貢献学会(理事)				
(その他業績として記載を希望する事項)				
神戸学院大学現代社会学部・学際教育機構 非常勤講師				
内閣府 2019年度 地域の防災力向上の観点から仙台防災枠組の実施に関する調査業務 モデル地区の地区防災計画策定支援におけるアドバイザー				
兵庫県「災害メモリアルアクション」企画委員				
神戸市「子育て世代」防災啓発プロジェクト検討会委員				
京都大学防災研究所・地震予知研究センター運営協議会委員				
復興ワードマップ研究会主宰・KOBELIFE主宰・関西なまぎの会サポーター・高槻日吉台コミュニティ防災アドバイザー				
京都府 平成31年度 現職教育職員長期研修(「学校安全」について)受入れ				

研 究 業 績

NHK 神戸放送局 阪神・淡路大震災25年「9131～絵がつなく、あの日とそれから～」監修

関西大学教育改革推進事業として包括連携協定校の津田塾大学と合同ゼミを実施

(受賞)

ともにつくる安全で安心なまちづくり賞（神戸市長表彰）

関西大学・学長奨励表彰 近藤誠司研究室

平成29年度「1.17防災未来賞・ほうさい甲子園」大学部門・優秀賞受賞

全国自治体広報コンクール（企画広報部門）総務大臣賞（京丹波町のプロジェクト）

関西大学地域連携センター＜地域で活動する若い力＞奨励賞 最優秀賞「校内防災放送プロジェクト～SKH 真陽こども放送局～」

関西大学地域連携センター＜地域で活動する若い力＞奨励賞 優秀賞「京丹波 CAVT 防災普及啓発プロジェクト」

■ 城下英行

著書、学術論文等の名称	単著・共著・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(学術論文) 防災教育の実質化に向けた課題	単著	2019年3月	国立国会図書館	極端気象の予測と防災：科学技術に関する調査プロジェクト報告書, pp.47-64 (査読無)
Disasters, Deaths and the Sendai Framework's Target One: A Case of Systems Failure in Hiroshima Landslide 2014, Japan	共著	2019年10月	Emerald Publishing	Disaster Prevention and Management. DOI: 10.1108/DPM-09-2019-0302. Co-authored paper (Nibedita S. Ray-Bennett & Hideyuki Shiroshita) (査読有)
(その他、論考・研究資料等) 防災対策を再考する — 不便を楽しむ防災の提案	単著	2019年7月	大阪府保険医協会	大阪保険医雑誌, 第623号, pp.4-8
Disasters, deaths and the Sendai Framework's target one: A case of systems failure in Hiroshima landslide 2014, Japan. Contributing Paper to GAR 2019	共著	2019年7月	UNDRR	Contributing Paper to GAR 2019, 37p. Co-authored paper (Ray-Bennett, N.S. and Shiroshita, H.)
Accountability in the Context of Disaster Risk Governance	共著	2019年11月	UNDRR	Amaratunga, D., Haigh, R. and Hettige, S. (eds.) ISBN978-1-86218-170-0. 共同研究につき本人担当部分抽出不能
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表(自発表のみ)) 新たな災害指標としてのコンビニエンスストアの可能性	共同	2019年9月22日	日本自然災害学会	第38回日本自然災害学会学術講演会, 釧路市
Community engagement in preparing for natural water disasters of different time and magnitude scales: a comparative study between Japan and England	共同	2019年10月17日	IDRiM	The 10th conference of the international society for Integrated Disaster Risk Management, Nice, France
(招待講演(学術的なもの)) 主体的な防災の取り組みのための防災教育	単独	2019年5月11日	日本災害情報学会	日本災害情報学会20周年記念シンポジウム, 東京大学
(招待講演(講演会・研修会等)) 2018年の災害から学ぶこと	単独	2019年1月30日	(一財)大阪消防振興協会	防災講演会2019, ヴィアール大阪
みんながまなぶ防災学習	単独	2019年3月24日	NPO 法人日本教育再興連盟	防災教育実践交流会, 京都学園大学
防災教育の課題：3つの側面から考える	単独	2019年4月25日	国立国会図書館	国立国会図書館政策セミナー, 国立国会図書館
災害と付き合うための生活様式を考える	単独	2019年4月26日	京都府立高等学校家庭科研究会	平成31年度京都府立高等学校家庭科研究会春季研修会, 京都テルサ
大阪府北部地震の経験に学ぶ	単独	2019年6月16日	大阪府北部地震の経験に学ぶ	高槻市防災講演会, 関西大学高槻ミューズキャンパス
園所の危機管理体制の改善 — 防災教育を進めるために —	単独	2019年6月18日	大阪府教育センター	令和元年度大阪府幼児教育推進フォーラム第1回, 大阪府教育センター
子どもが主役の防災教育について	単独	2019年6月25日	高槻市教育センター	令和元年度高槻市学校安全研修, 高槻市教育センター
防災学習について〜クロスロードを使って, 防災学習で何を伝えるか〜	単独	2019年7月2日	泉大津市教育委員会	泉大津市防災教員研修会, 泉大津市教育支援センター
防災教育の3つの課題の解決に向けて — 実践的な防災教育の意義 —	単独	2019年9月17日	台湾教育部	雲林縣辦理108年度山海線國中小學校地震避難演練, 雲林縣斗南鎮東明國民中學
継続的な津波避難訓練を通じた防災まちづくり	単独	2019年9月17日	雲林縣防災教育輔導團	雲林縣防災教育輔導團研修, 雲林縣斗南鎮東明國民中學
暮らしのなかで防災をまなぶ	単独	2019年10月7日	(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構	ひょうご講座2019, 兵庫県民会館
防災：いかに災害を乗り切るか	単独	2019年11月17日	堺脳損傷協会	堺脳損傷協会例会セミナー, なやクリニック

研 究 業 績

学校の危機管理	単独	2019年11月23日	全国私立大学附属・併設 中学校・高等学校 教育研究会実施連盟	第24回全国私立大学附属・併設中学校・高等学校教育研究会分科会，関西大学中・高等部
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	2019年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金) 文部科学省科学研究費補助金・若手研究(B)	代表	2016～2019年度	(2300千円)	防災の意味を協働構築するための学習プログラムの開発研究
創立130周年記念特別研究費	代表	2019～2020年度	1000千円 (2000千円)	大阪の災害教訓の抽出とその活用のための防災教育に関する研究
以下、フリー記入				
(所属学会)				
日本自然災害学会 (企画委員, 選挙管理委員)				
日本安全教育学会				
日本災害情報学会				
地域安全学会				
科学技術社会論学会 (理事)				
地区防災計画学会				
Integrated Disaster Risk Management (IDRiM) Society				
(社会貢献活動)				
大阪府 安全教育推進委員会 委員長				
泉大津市 防災会議 委員				
泉大津市 セーフコミュニティ推進協議会 委員				
印南町 防災会議 委員				
大阪府立吹田東高等学校学校協議会 委員				
(その他業績として記載を希望する事項)				
President, Avoidable Deaths Network				
京都大学防災研究所 非常勤講師				
大阪教育大学 学校危機メンタルサポートセンター 共同研究員				
一般社団法人 共生社会支援協議会 理事				
和歌山県印南町印南地区津波防災ワークショップ講師 (2019年1月15日, 2019年10月21日, 印南町役場)				
大阪市東淀川区 BCP 運営会議講師 (2019年8月30日, 2019年12月6日, 東淀川区役所)				
南海トラフ地震地域「防災・減災」シンポジウム2019 パネリスト (2019年3月10日, 和歌山県民文化会館)				
阿武山観測所特別講演シリーズ:平成30年大阪府北部地震その後「大阪府北部地震後の高槻における取り組み」(2019年11月10日, 京都大学阿武山観測所)				
ソーシャル・コミュニケーションリーダー (SCL) 養成講座「まなびのための防災教育のデザイン」(2019年7月13日, 関西大学梅田キャンパス)				
同志社女子大学「教職実践演習」の「防災のまなび:クロスロードを中心に」(2019年10月26日, 同志社女子大学)				
いわて高等教育コンソーシアム2019年度後期集中講義「危機管理と復興」の「防災教育」(2019年12月14日, アイーナ)				
台湾・雲林県防災教育輔導團研修コーディネーター (2019年4月23日～24日)				
ダスキンヘルスレント記事監修 (知っておきたい専門用語1「災害の備え編」, 知っておきたい専門用語2「災害の情報編」, 知っておきたい専門用語3「避難編」, ご存知ですか? 要配慮者のための「福祉避難所」, 「福祉避難所」に避難するには…, 「福祉避難室」と「避難行動要支援者」)				
関大の知にふれる「生活の中の防災」(2019年1月15日, 大阪府立高槻北高等学校)				

■ 菅 磨志保

著書、学術論文等の名称	単著・共著・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(その他、論考・研究資料等) 検証調査の意義と課題 検証調査1, 検証調査2	共著	2019年3月	大阪ボランティア協会	おおさか災害支援ネットワーク (OSN) 2018年大阪府北部地震支援活動報告書 (8-13頁).
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表) 2018年大阪北部地震における被害の特徴と対応体制——高槻市・茨木市における被災家屋への対応を中心に	共同	2018年3月18日	社会学系4学会連合	第5回東日本大震災研究交流会 (社会学系4学会連合), 於・早稲田大学
(招待講演) 市民による災害支援活動の可能性と課題——2018年北摂の「災」を振り返って(講演)	単独	2019年4月20日	横浜市栄区災害ボランティアネットワーク	平成31年度 第1回 防災研修会 於・栄区役所 (横浜市栄区)
「災害時の福祉支援活動と対応体制に対するアンケート調査」結果概要 (分科会10: 災害時の福祉支援の現状と連携・支援方策) (企画・報告)	共同	2019年5月21日	全国災害ボランティア団体支援ネットワーク (JVOAD)	災害時の連携を考える全国フォーラム 於・国際ファッションセンター (墨田区)
官民連携に基づく災害支援の現状と課題——熊本地震と大阪北部地震から考える (講演)	単独	2019年6月7日	震災対策技術展	第6回「震災対策技術展」於・グランフロント大阪 (大阪市)
災害時における「共助」を考える——大阪北部地震の事例から (講演)	単独	2019年6月15日	高槻市	平成31年度「高槻市防災講演会」於・関西大学 社会安全学部ミュージアムホール (高槻市)
官民連携に基づく被災者支援体制の可能性と課題 (講演)	単独	2019年11月12日	西宮市	令和元年度 西宮市課長第2部研修, 於・西宮市役所 (西宮市)
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	2019年度の研究経費 (期間全体の額)(単位・千円)	研究テーマ
(競争的資金) 文部科学省科学研究費 (挑戦的萌芽研究)	研究分担者	2018年度～2020年度	230 (2,600/6,240)	地域の「受援力」概念構成と応用可能性に関する総合的研究
厚生労働省科学研究費 (指定研究)	研究分担者	2019年度～2021年度	500 (10,000/30,000)	災害発生時の分野横断的かつ長期的なマネジメント体制構築に資する研究
以下、フリー記入				
(所属学会) 日本社会学会, 地域社会学会, 日本都市学会・関東都市学会, 日本災害復興学会, 日本災害情報学会, 地域安全学会, 日本NPO学会				
(社会貢献活動) 震災がつなぐ全国ネットワーク 幹事 (2004年度～現在に至る) 高槻市地域防災会議 委員 (2012年3月～現在に至る) 特定非営利活動法人 神戸まちづくり研究所 理事 (2015年12月～現在に至る) 全国社会福祉協議会「都道府県域における同時多発・広域災害への支援のあり方検討委員会」委員 (2016年9月～現在に至る) 内閣府「防災ボランティア活動の連携・協働に関する検討会」委員・座長 (2018年4月～現在に至る) 大阪ボランティア協会「大阪北部地震における『おおさか災害支援ネットワーク (OSN)』成果検証調査」検証協力者 (2018年11月～2019年3月) 全国社会福祉協議会「災害福祉支援活動のあり方に関する検討委員会」委員 (2019年5月～8月)				

研 究 業 績

■ 菅 原 慎 悦

著書、学術論文等の名称	単著・共著・ 分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(学術論文) Structural Ignorance in Nuclear Safety and Emergency Preparedness Controversies: Case of Post-Fukushima Japan	共著	2019年12月	OECD/NEA	K. Juraku and S. Sugawara, Conference paper, NEA Workshop, The nuclear and social science nexus: challenges and opportunities for speaking across the disciplinary divide, Paris (査読有)
(その他、論考・研究資料等) “社会系”の悲哀を超えて	単著	2019年4月	日本原子力学会	日本原子力学会誌, Vol.61, No.4
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表) “Scientisizing” how safe is safe enough: A critical analysis of nuclear safety goals in Japan	単独	2019年2月22日	BfR	International Conference on Uncertainty in Risk Analysis, Berlin, Germany.
Calculation Automates the Decision: Socio-Technical Perspectives of Strong Belief in Simulation Technology for Nuclear Emergency in Japan	共同	2019年2月22日	BfR	K. Juraku and S. Sugawara, International Conference on Uncertainty in Risk Analysis, Berlin, Germany.
One more reflection on Fukushima: Incorporating the conditionality of knowledge into nuclear safety goals	単独	2019年6月26日	SRA Europe	28th Annual Conference of the Society for Risk Analysis Europe, Systemic Risks: From Natural Hazards to Cyber Risks, Potsdam, Germany
「安全目標」再考(1):「滑稽な安全」に陥らないために	共同	2019年9月11日	日本原子力学会	山口彰, 佐治悦郎, 千歳敬子, 浦田茂, 前原啓吾, 菅原慎悦, 竹内純子, 日本原子力学会2019年秋の大会, 富山大学
「安全目標」再考(2): 価値の相克に向き合う	共同	2019年9月11日	日本原子力学会	菅原慎悦, 山口彰, 佐治悦郎, 千歳敬子, 浦田茂, 前原啓吾, 竹内純子, 日本原子力学会2019年秋の大会, 富山大学
「安全目標」再考(3): 我が国における定性的上位安全目標の提案	共同	2019年9月11日	日本原子力学会	佐治悦郎, 山口彰, 菅原慎悦, 浦田茂, 千歳敬子, 前原啓吾, 竹内純子, 日本原子力学会2019年秋の大会, 富山大学
技術と倫理との相互作用	単独	2019年9月12日	日本原子力学会	日本原子力学会2019年秋の大会, 富山大学
Calculation Automates the Decision: Historical Sociology of Radiological Consequences Simulation Technology for Nuclear Emergency in Japan	共同	2019年10月25日	Society for the History of Technology	K. Juraku and S. Sugawara, Society for the History of Technology (SHOT) 2019 Annual Meeting, Milano
事前計画におけるシナリオ想定「合理性」に係る検討: 原子力災害を例に	単独	2019年11月24日	日本リスク学会	第32回日本リスク学会年次大会, 東京工業大学
Structural Ignorance in Nuclear Safety and Emergency Preparedness Controversies: Case of Post-Fukushima Japan	共同	2019年12月13日	OECD/NEA	K. Juraku and S. Sugawara, NEA Workshop, The nuclear and social science nexus: challenges and opportunities for speaking across the disciplinary divide, Paris
(招待講演) 原子力のリスク管理とリスク・コミュニケーション	単独	2019年5月29日	日本原子力発電株式会社	日本原子力発電株式会社2019年度公開研修コース, 敦賀総合研修センター
Simulation, decision-making and public information under nuclear emergencies	単独	2019年6月20日	東京工業大学	東京工業大学 “Participatory Design in Energy Business” ゲスト講義
安全目標と「社会」: 専門家判断と客観性	単独	2019年11月9日	東京大学大学院工学系研究科リスク俯瞰工学講座ほか	シンポジウム: 「安全目標」再考——なぜ安全目標を必要とするのか?—— Part 2, 東京大学

社会安全学研究 第10巻

資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	2019年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金) 科研費(若手研究)	代表	2019-2021年度	1,690 (4,160)	合理的な「最悪シナリオ」の想定は如何にあるべきか? — 原子力災害リスク管理を例に
以下、フリー記入				
(所属学会)				
日本原子力学会 倫理委員会委員, 社会・環境部会運営委員, 若手連絡会運営委員, 次期軽水炉の技術要件検討WG委員				
日本リスク学会				
科学社会学会				
日仏工業技術会 編集委員				
日本保健物理学会 企画委員				
(社会貢献活動)				
日本原子力研究開発機構 原子力防災関係政策研究に関する評価検討会委員				
東京工業大学 非常勤講師				
(その他業績として記載を希望する事項)				
日本リスク学会 2019年度奨励賞受賞				

研究業績書（大学院生）

氏名	著書、学術論文等の名称	分担執筆・単著・共著	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有もしくは査読相当の場合はその旨
【論文（査読有り）】					
<博士3年>					
静間 健人	要配慮者概念の変遷と要配慮者に対するケイパビリティアプローチの提案	共著	2020年3月 (掲載予定)	関西大学社会安全学部	社会安全学研究：第10巻, pp.3-13, (静間健人, 土田昭司, 辛島恵美子, 菅磨志保) (査読有)
坂岡 和寛	東北地方太平洋沖地震により被災した無筋コンクリート橋脚の調査および再現解析について	共著	2019年7月	日本コンクリート工学会	コンクリート工学年次論文集, Vol.41, No.2, pp.1021-1026, 坂岡和寛, 荒巻智, 小山倫史, 橋本涼太, (査読有)
	コンクリートの打継目のせん断伝達に関する研究事例	単著	2019年8月	日本コンクリート工学会	コンクリート工学, Vol.57, No.8, pp.604-611, (査読有)
	打継目移動制限装置による地震対策を実施した無筋コンクリート橋脚の解析的検討および試験施工	共著	2019年10月	日本材料学会	コンクリート構造物の補修, 補強, アップグレード論文報告集, 第19巻, pp.113-118, 坂岡和寛, 橋本涼太, 小山倫史, (査読有)
	Experimental and Numerical Studies on the Effect of the Movement Restraining Devices for the Construction Joint on the Seismic Response of Plain Concrete Piers	共著	2019年10月	Railway Technical Research Institute	12th World Congress on Railway Research, OP_10_3, Kazuhiro SAKAOKA, Masayuki OOTSUBO, Kazunori WADA, Ryota HASHIMOTO, Tomofumi KOYAMA, (査読有)
	打継目移動制限装置による地震対策を実施した無筋コンクリート橋脚の解析的検討および試験施工	共著	2019年10月	西日本旅客鉄道株式会社 構造技術室	構造技術資料, Vol.8, pp.3-26, 坂岡和寛, 荒巻智, 橋本涼太, 小山倫史, (査読有)
<博士1年>					
鷺田 正樹	台風1812号による相模湾西部の Wave Setup 高潮の数値解析	共著	2019年 10月9日	土木学会	土木学会論文集B3 (海洋開発), Vol.75, No.2, pp.p.I_61-I_66, 鷺田正樹, 室井直人, 高橋智幸, (査読有), https://doi.org/10.2208/jscejoe.75.I_61
【学会発表】					
<博士3年>					
久保 稔	ボランティア活動に求められるリーダーシップ論：リーダーシップのチームダイナミックスの影響研究	共同	2019年 11月10日	日本災害復興学会	日本災害復興学会2019年度鳥取大会（鳥取大学 [鳥取県鳥取市]）（久保稔, 土田昭司）
静間 健人	社会における要配慮者に対するイメージと地域防災との関連についての考察	共同	2019年 3月2日	地区防災計画学会	地区防災計画学会第5回大会（大阪市立大学 [大阪府大阪市]）（静間健人, 土田昭司）
	自己効力感と2種類の貢献感が援助要請意図に及ぼす影響	共同	2019年 8月25日	日本応用心理学学会	日本応用心理学学会第86回大会（日本大学 [東京都世田谷区]）（静間健人, 土田昭司）
	曖昧さへの不耐性がリスク認知に及ぼす効果	共同	2019年 11月9日	日本社会心理学会	日本社会心理学会第60回大会（立正大学 [東京都品川区]）（土田昭司, 浦山郁, 静間健人）
<修士2年>					
富 思斉	四川大地震の被災地における災害伝承と防災教育	共同	2019年 5月26日	日本地球惑星科学連合	日本地球惑星科学連合2019年大会, 幕張メッセ
浦山 郁	曖昧さへの不耐性がリスク認知に及ぼす効果	共同	2019年 11月9日	日本社会心理学会	日本社会心理学会第60回大会（立正大学 [東京都品川区]）（土田昭司, 浦山郁, 静間健人）
徐 浩展	災害報道における科学サイエンスのプレゼンス——「クローズアップ現代+」の内容分析——	共同	2019年 10月19日	日本災害情報学会	第21回, 於・かがわ国際会議場（徐浩展・近藤誠司）
董 夢然	災害報道従事者の対応力向上策の検討～「災害報道版クロスロード」の試行～	共同	2019年 10月19日	日本災害情報学会	第21回, 於・かがわ国際会議場（董夢然・近藤誠司）
福本 晋悟	津波避難アナウンスメントに関する基礎的考察——情報受信者を対象とした調査報告——	共同	2019年 3月2日	地区防災計画学会	第5回大会, 於・大阪市立大学（近藤誠司・福本晋悟）
	津波避難アナウンスメントのありかたに関する考察——情報の受信者を対象とした調査から——	共同	2019年 10月19日	日本災害情報学会	第21回, 於・かがわ国際会議場（福本晋悟・近藤誠司）

社会安全学研究 第10巻

濃 愷斐	高層住宅の火災避難安全性評価に関する国際比較の試行	共同	2019年 11月2日	地域安全学会	第45回地域安全学会研究発表会, 静岡
<修士1年> 梶谷 姿和	拡張版 GNS を用いた東日本大震災前後の岩手・宮城・福島県の自然災害リスクの評価	共同	2019年9月 3～5日	土木学会	梶谷姿和, 向井友亮, 小山倫史, 伊藤和也, 菊本統. 令和元年度 土木学会全国大会第74回 年次学術講演会講演概要集, 香川大学, 高松市, 香川県. pp. IV-141-1-2
	GNS を用いた広島県の市区町村における土砂災害リスクの経年評価	共同	2019年 11月1日	地盤工学会関西支部	梶谷姿和, 小山倫史, 伊藤和也, 菊本統. Kansai Geo-Symposium 2019 関西大学, 吹田市, 大阪府. pp.161-165 (査読有り)
	Evaluation of natural disaster risk at municipal level using extended GNS - an example of Kinki district, Japan	共同	2019年12月 1～4日	ISRM	Kajitani, S., Koyama, T., Mukai, Y., Itoh, K. and Kikumoto, M.: ISRM2019 Specialized Conference YSRM2019 & REIF2019. Okinawa Japan, ID:2-6-5, pp.1-6 (査読有り)
趙 鑽杓	CATV を通した防災力向上キャンペーン — 京丹波町におけるアクション・リサーチ —	共同	2019年 10月19日	日本災害情報学会	第21回, 於・かがわ国際会議場 (趙鑽杓・尾山諒太・近藤誠司・西村公貴)
	“身近なお手本” がもたらす防災行動の促進効果 — 京丹波町 CATV: 「安心ほっとさん」の影響分析 —	共同	2019年 10月19日	日本災害情報学会	第21回, 於・かがわ国際会議場 (近藤誠司・押井菜摘・西村公貴・趙鑽杓)
平川 達也	中学生・高校生向け防災研修に伴う参加生徒の行動・意識変容に関する研究	共同	2019年 10月19日	日本災害情報学会	日本災害情報学会第21回学会大会, 高松
【ポスター発表】					
<博士3年> 静間 健人	釜石市における被災後の生活復興プロセスの違いと心理的影響	共同	2019年 6月15日	日本トラウマティック・ストレス学会	日本トラウマティック・ストレス学会第18回大会 (京都テルサ [京都府京都市]) (元吉忠寛, 永松伸吾, 静間健人)
【招待講演】					
<修士2年> 福本 晋悟	災害情報発信のありかたについて — 放送局 人防 大学院 3つの視座から — 「災害情報」と向き合う		2019年 5月7日 2019年 10月29日	大阪府内市町村 防災対策協議会 寝屋川市 人・ふれあい部	平成31年度総会, 於・大阪府庁新別館南館マッセおおさか 令和元年度人・ふれあい部研修, 於・寝屋川市役所
氏名	資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成30年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
【競争的資金】					
<修士2年> 福本 晋悟	高橋信三記念放送文化振興基金	代表	2018～ 2019年度	250	津波避難を促す効果的なアナウンスメントに関する研究
【以下、フリー記入】					
【所属学会】					
<博士3年> 久保 稔	日本原子力学会 日本災害復興学会 日本リスク学会 リスクセンス研究会				
静間 健人	日本社会心理学会 日本応用心理学会 日本災害情報学会 日本リスク学会 地区防災計画学会				
坂岡 和寛	土木学会 日本コンクリート工学会				
<修士2年> 浦山 郁	日本社会心理学会 日本原子力学会				

研究業績書（大学院生）

徐 浩展	日本災害情報学会 日本災害情報学会 社会貢献学会
董 夢然	日本災害情報学会 社会貢献学会
福本 晋悟	日本災害情報学会 社会貢献学会 地区防災計画学会
渡 愷斐	地域安全学会
<修士1年>	
梶谷 梁和	土木学会 地盤工学会 地域安全学会
趙 鎮杓	日本災害情報学会 地区防災計画学会
平川 達也	日本災害情報学会
【社会貢献活動】	
<博士3年>	
久保 稔	福島県南相馬市復興活動支援（南相馬野馬追祭支援）
坂岡 和寛	日本コンクリート工学会、文献調査委員会、委員
<修士2年>	
福本 晋悟	平成30年度奈良県桜井市災害対応連携図上訓練 コントローラー及び報道従事者役を担当（2019年2月6日）
【その他業績として記載を希望する事項】	
<博士3年>	
久保 稔	東京大学大学院工学系研究科原子力専攻 非常勤講師
静間 健人	大阪保健福祉専門学校 社会福祉科（心理学の基礎、心理学と心理的支援 [非常勤講師]） 淀川区医師会看護専門学校 看護専門課程（心理学 [非常勤講師]） 東洋医療専門学校 柔道整復師学科（心理学 [非常勤講師]） 四天王寺大学および四天王寺大学短期大学部（心理学Ⅰ、心理学Ⅱ [非常勤講師]） 甲南女子大学 人間科学部心理学科（心理調査法実習、心理学統計法Ⅱ [非常勤講師]）
坂岡 和寛	日本鉄道施設協会 論文賞、受賞（2019年6月）題目：打継目移動制限装置による無筋橋脚の地震対策工法の開発
<修士2年>	
董 夢然	2019年日本災害情報学会奨励賞「河田賞」（口頭発表部門）受賞
福本 晋悟	阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター 特別研究調査員 朝日新聞 朝刊「今すぐ避難を」視聴者に届ける豪雨の逃げ遅れ教訓 アナウンサーら模索文言の効果 大学院で研究（2019年5月30日）

